

平成21年度

県立体育センター研究報告書

神奈川県総合型地域スポーツクラブの実態調査

－神奈川県総合型地域スポーツクラブの発展のために－

(2年継続研究2年次)

神奈川県立体育センター

指導研究部 生涯スポーツ推進室

目 次

テーマ設定の理由	・・・	1
目的	・・・	1
内容及び方法	・・・	1
調査結果		
1 神奈川県総合型クラブ実態調査（クラブマネージャーまたは事務代表者）の結果	・・・	3
2 神奈川県総合型クラブの実態調査（小学生会員）の結果	・・・	7
3 神奈川県総合型クラブの実態調査（中学生会員）の結果	・・・	11
4 神奈川県総合型クラブの実態調査（小中学生会員の保護者の方）の結果	・・・	15
5 運営者側（総合型クラブ）と活動者側（小中学生ならびに保護者）との比較	・・・	21
考察		
1 神奈川県総合型クラブ実態調査（クラブマネージャーまたは事務代表者）について	・・・	32
2 神奈川県総合型クラブの実態調査（小学生会員）について	・・・	32
3 神奈川県総合型クラブの実態調査（中学生会員）について	・・・	32
4 神奈川県総合型クラブの実態調査（小中学生会員の保護者の方）について	・・・	33
5 運営者側（総合型クラブ）と活動者側（小中学生ならびに保護者）との比較について	・・・	33
まとめ	・・・	34
資料	・・・	36

「神奈川県総合型地域スポーツクラブの実態調査」 ～神奈川県総合型地域スポーツクラブの発展のために～

生涯スポーツ推進室 亀谷 学・塩浦 健吾・小峰 譲二・市川 嘉裕・末包 博

【テーマ設定の理由】

平成12年に告示された「スポーツ振興基本計画」（平成18年改訂）では、生涯スポーツ社会の実現のための重点施策として、総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という）の全国展開が示されている。施策の具体的な到達目標は、全国の各市区町村において少なくとも一つは総合型クラブを育成することである。

本県においては、未育成市町村の新規総合型クラブの育成が求められている中ではあるが、創設済み総合型クラブや今後創設される総合型クラブが、地域に根づいて継続的に活動し続けるための支援も課題となっている。

広域スポーツセンターの機能を有した体育センターでは、平成15年度に「総合型地域スポーツクラブに関する調査研究～県内における育成状況について～」を実施し、市町村と県の役割と、県内における総合型クラブ育成の現状について考察した。この調査結果を基に、現在、県内の総合型クラブの普及・定着化に向けた支援を推進しているが、今後さらに、有効な支援方策を構築するためには、各総合型クラブの現状等について多方面から分析した資料が必要であると考えます。

そこで、本研究は、平成20年度から2年継続研究として、1年次には、平成20年度まで5年間継続活動し、平成16・17年度(財)日本体育協会育成指定を受けた県内7総合型クラブ、併せて平成16年度以前より活動している2総合型クラブに対して、毎年文部科学省が実施している「総合型地域スポーツクラブ活動状況調査」と「県内総合型クラブ聞き取り調査」により、平成16年～20年度までの5年間の活動状況の変容や行政支援との関連性を分析し、考察した。さらに、2年次には、県内の創設済み総合型クラブのスタッフならびに、小中学生の総合型クラブ会員とその保護者を対象に、実態・意識調査を実施し、1年次の県内総合型クラブの調査を踏まえ、市町村に対する「総合型地域スポーツクラブに関する実態・意識調査」及び「県内総合型クラブ聞き取り調査」を参照し、総合型クラブと学校や地域との連携方法について考察することとした。

【目的】

平成20年12月に実施した県内の創設済み総合型クラブ38クラブのスタッフならびに、小中学生の総合型クラブ会員とその保護者を対象とした実態・意識調査と、1年次の県内総合型クラブの調査を踏まえ、本年度の市町村に対する「総合型地域スポーツクラブに関する実態・意識調査」及び「県内総合型クラブ聞き取り調査」を参照し、総合型クラブと学校や地域との連携方法について考察し、今後の総合型クラブの普及・定着化の推進に資する。

【内容及び方法】

1 研究の期間

平成21年4月～平成22年3月
(2年継続研究の2年次)

2 研究内容及び方法

- (1) 情報収集
- (2) 県内総合型クラブ代表者の実態・意識調査
- (3) 県内総合型クラブ小中学生の総合型クラブ会員とその保護者の実態・意識調査
- (4) 1年次の県内総合型クラブの調査を踏まえ、県内総合型クラブ代表者の実態・意識調査及び県

内総合型クラブ小中学生の総合型クラブ会員とその保護者の実態・意識調査の分析

- (5) 市町村に対する「総合型地域スポーツクラブに関する実態・意識調査」及び「県内総合型クラブ聞き取り調査」を参照し、総合型クラブと学校や地域との連携方法の考察
- (6) まとめ

3 研究対象

(1) アンケート調査対象者

- ア 県内総合型クラブ38クラブのスタッフ (38名)
- イ 県内総合型クラブ31クラブの小学生クラブ会員 (620名) とその保護者 (620名)
- ウ 県内総合型クラブ16クラブの中学生クラブ会員 (320名) とその保護者 (320名)

(2) 調査期間

平成20年12月～平成21年1月

(3) 有効回収標本数

- ア 県内総合型クラブ38クラブのスタッフ有効回収標本数 33サンプル 有効回収率86.8%
- イ 県内総合型クラブ31クラブの小学生クラブ会員有効回収標本数 290サンプル 有効回収率46.8%
- ウ 県内総合型クラブ31クラブの小学生クラブ会員の保護者有効回収標本数 281サンプル 有効回収率45.3%
- エ 県内総合型クラブ16クラブの中学生クラブ会員有効回収標本数 111サンプル 有効回収率34.7%
- オ 県内総合型クラブ16クラブの中学生クラブ会員の保護者有効回収標本数 108サンプル 有効回収率33.8%

【結果】

1 神奈川県総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という）実態調査（クラブマネージャーまたは事務代表者の方）の結果

(1) 総合型クラブのアンケート回答者の属性

ア 総合型クラブ役職

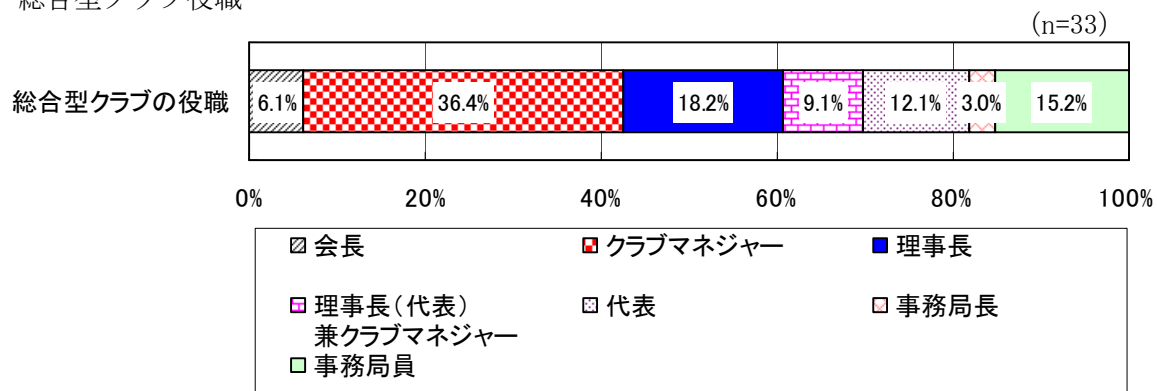


図1-1 総合型クラブ役職

総合型クラブ役職（図1-1）については、「会長」が6.1%、「クラブマネージャー」が36.4%、「理事長」が18.2%、「理事長（代表）兼クラブマネージャー」が9.1%、「代表」が12.1%、「事務局」が3.0%、「事務局員」が15.2%であった。

イ 年代

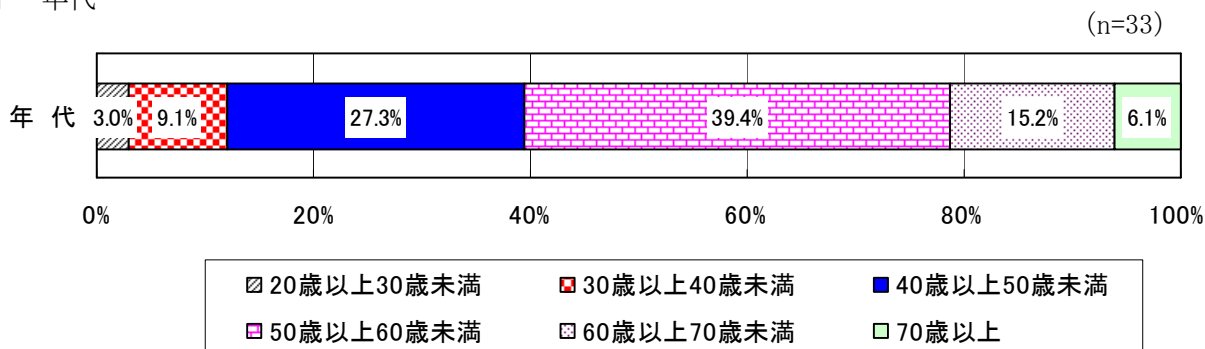


図1-2 総合型クラブ役職にみる年代

年代（図1-2）については、「50歳以上60歳未満」が39.4%と最も多く、次いで「40歳以上50歳未満」が27.3%、続いて「60歳以上70歳未満」15.2%であった。

(2) 総合型クラブの運営方法

(n=33)

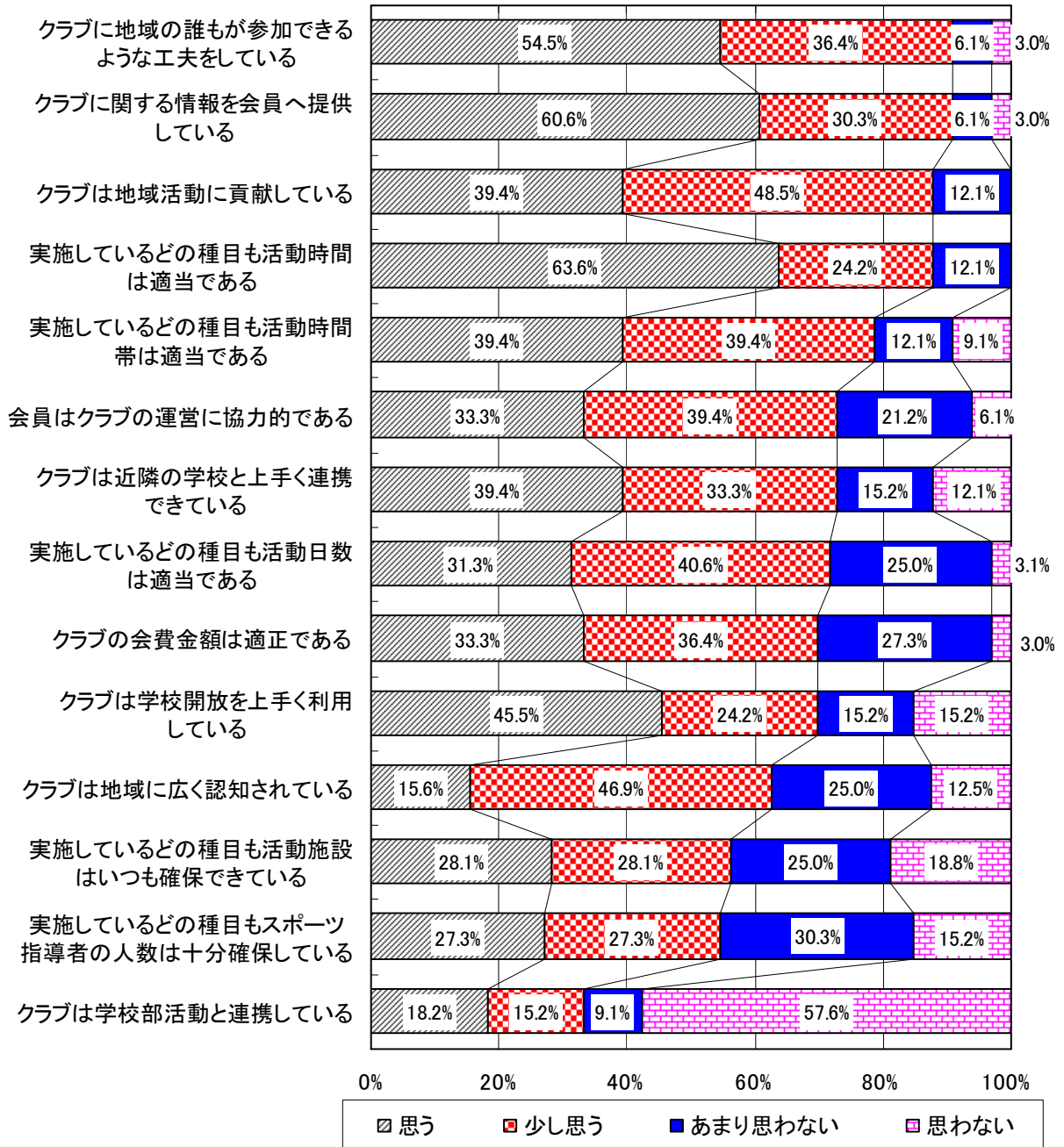


図2 総合型クラブの運営方法

運営者側からみた総合型クラブの運営方法（図2）についての「思う」と「少し思う」の割合は、「クラブ地域の誰もが参加できるような工夫をしている」及び「クラブに関する情報を会員へ提供している」が90.9%と最も高く、次いで「実施しているどの種目も活動時間は適当である」及び「クラブは地域活動に貢献している」が87.9%と上位であった。

(3) 総合型クラブの今後の方向性

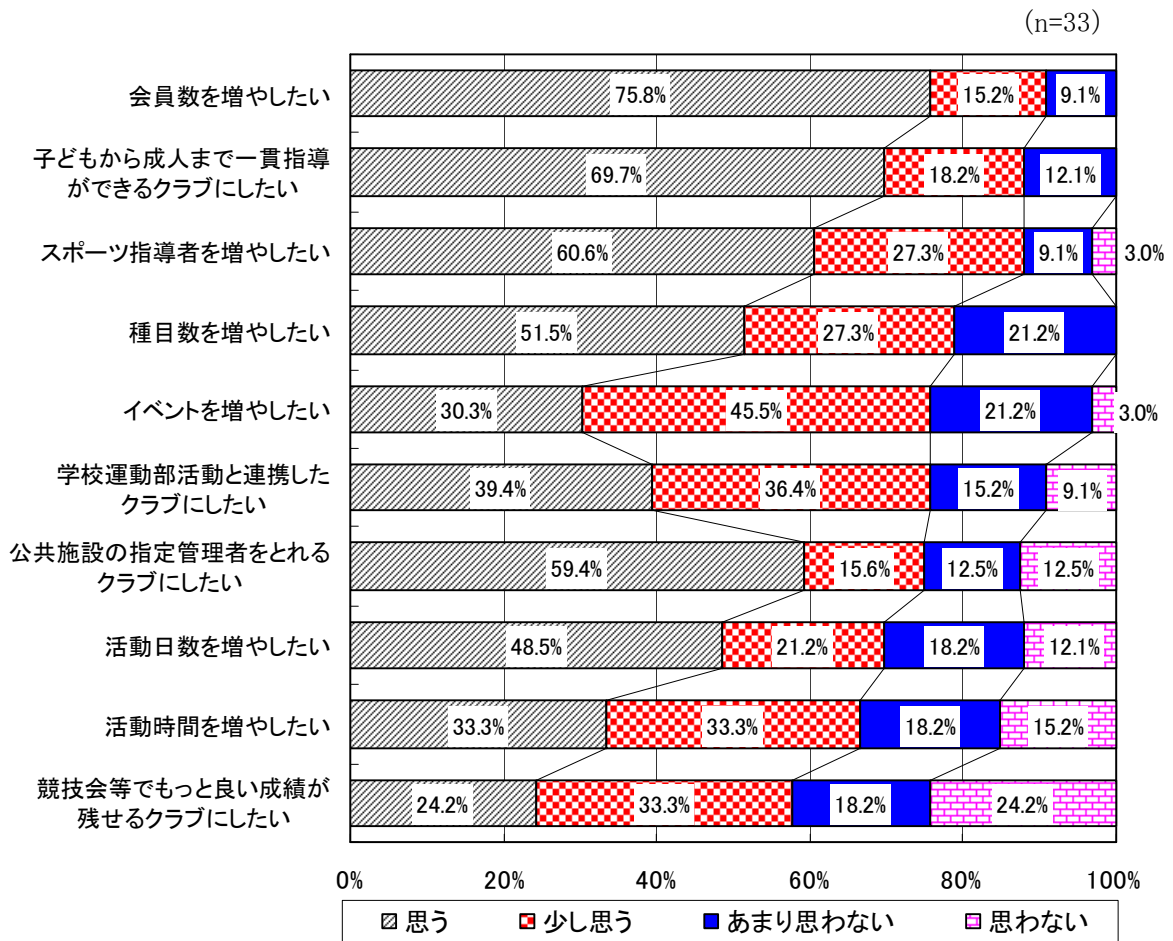


図3 総合型クラブの今後の方向性

運営者側からみた総合型クラブの今後の方向性（図3）についての「思う」と「少し思う」の割合は、「会員数を増やしたい」が91.0%と最も高く、次いで「子どもから成人まで一貫指導ができるクラブにしたい」及び「スポーツ指導者を増やしたい」が87.9%と上位であった。

(4) 今後、実施してみたい運動・スポーツ

表-1 今後、実施してみたい運動・スポーツ (n=33)

順位	種目	%
1位	体操（3B体操、リハビリ体操など）	8.9%
2位	ウォーキング	7.7%
3位	親子体操	3.6%
	フラダンス	3.6%
5位	エアロビックダンス	3.0%
	ヨーガ	3.0%
	卓球	3.0%
	ジョギング・ランニング	3.0%
	ハイキング	3.0%

運営者側が今後、実施してみたい運動・スポーツ（表－1）については、「体操（3B体操、リハビリ体操など）」が8.9%と最も高く、次いで「ウォーキング」が7.7%、続いて「親子体操」及び「フラダンス」が3.6%であった。

(4) 総合型クラブが「行政（県・市町村）」に対して協力を期待している順位付け

表－2 総合型クラブが「行政（県・市町村）」に対して協力を期待している順位付け

(n=33)

項目		1位	2位	3位	4位	5位
人材	指導者に関すること	1	5	2	3	1
	スタッフに関すること	2	2	1	3	1
	ボランティアに関すること	0	0	1	2	1
	合計	3	7	4	8	3
施設	活動場所に関すること	12	4	3	1	2
	クラブハウスに関すること	5	3	2	3	0
	活動に必要な備品に関すること	1	1	2	3	1
	合計	18	8	7	7	3
財源	委託金・助成金・補助金に関すること	1	4	7	3	0
	寄付金・協賛金に関すること	0	0	0	0	6
	事業委託に関すること	4	4	2	2	1
	合計	5	8	9	5	7
情報	クラブのPRに関すること	2	4	2	3	5
	クラブへの情報提供に関すること	0	0	3	2	1
	関係団体等との連絡調整に関すること	1	0	1	1	6
	合計	3	4	6	6	12

総合型クラブが「行政（県・市町村）」に対して協力を期待している順位付け（表－2）の1位のうち「施設に関すること」が合計18クラブと最も多く、次いで「財源に関すること」が合計5クラブ、続いて「人材に関すること」及び「情報に関すること」が合計3クラブであった。

2 神奈川県総合型クラブ実態調査（小学生会員）の結果

(1) 小学生会員のアンケート回答者の属性

ア 性別にみる小学生会員の学年

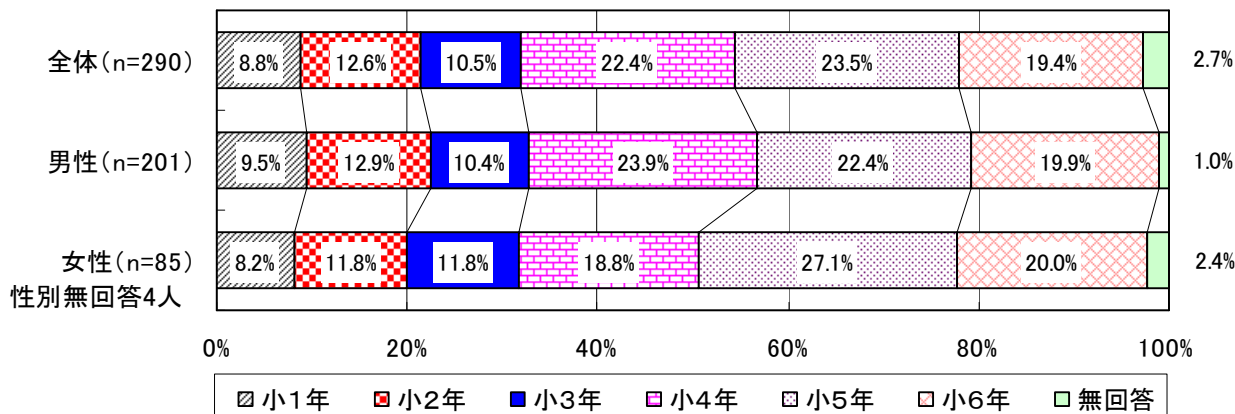


図4-1 性別にみる小学生会員の学年

性別にみる小学生会員の学年（図4-1）について、男性では4年生が23.9%と最も多く、次いで5年生が22.4%、続いて6年生が19.9%であった。

女性では5年生が27.1%と最も多く、次いで6年生が20%、続いて4年生が18.8%であった。

イ 性別にみる小学生会員の総合型クラブ経験年数

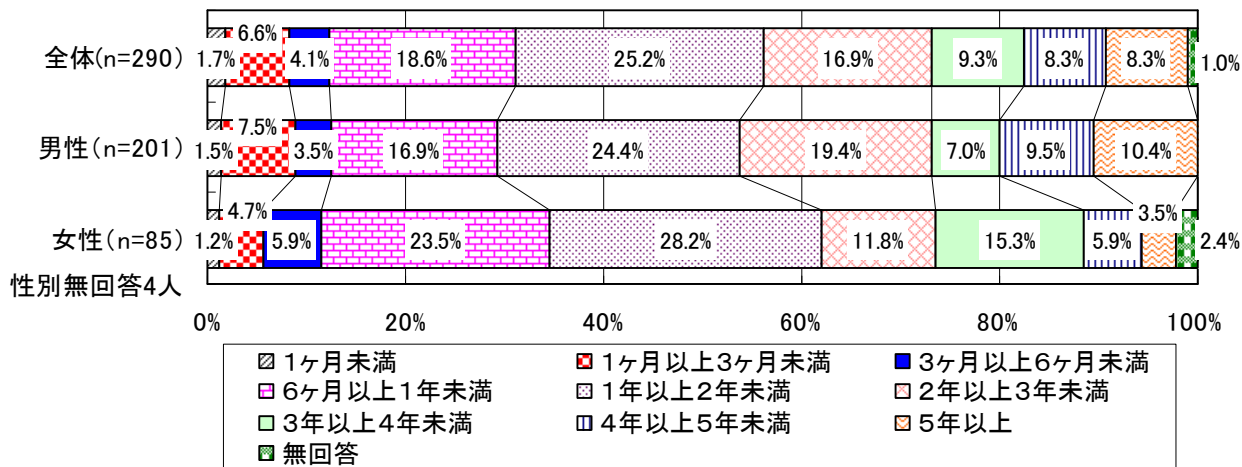


図4-2 性別にみる小学生会員の総合型クラブ経験年数

性別にみる小学生会員の総合型クラブ経験年数（図4-2）は、男性では「1年以上2年未満」が25.2%と最も多く、次いで「2年以上3年未満」が16.9%、続いて「6ヶ月以上1年未満」が16.9%であった。

女性では「1年以上2年未満」が28.2%と最も多く、次いで「6ヶ月以上1年未満」が23.5%、続いて「3年以上4年未満」が15.3%であった。

(2) 総合型クラブの運営方法

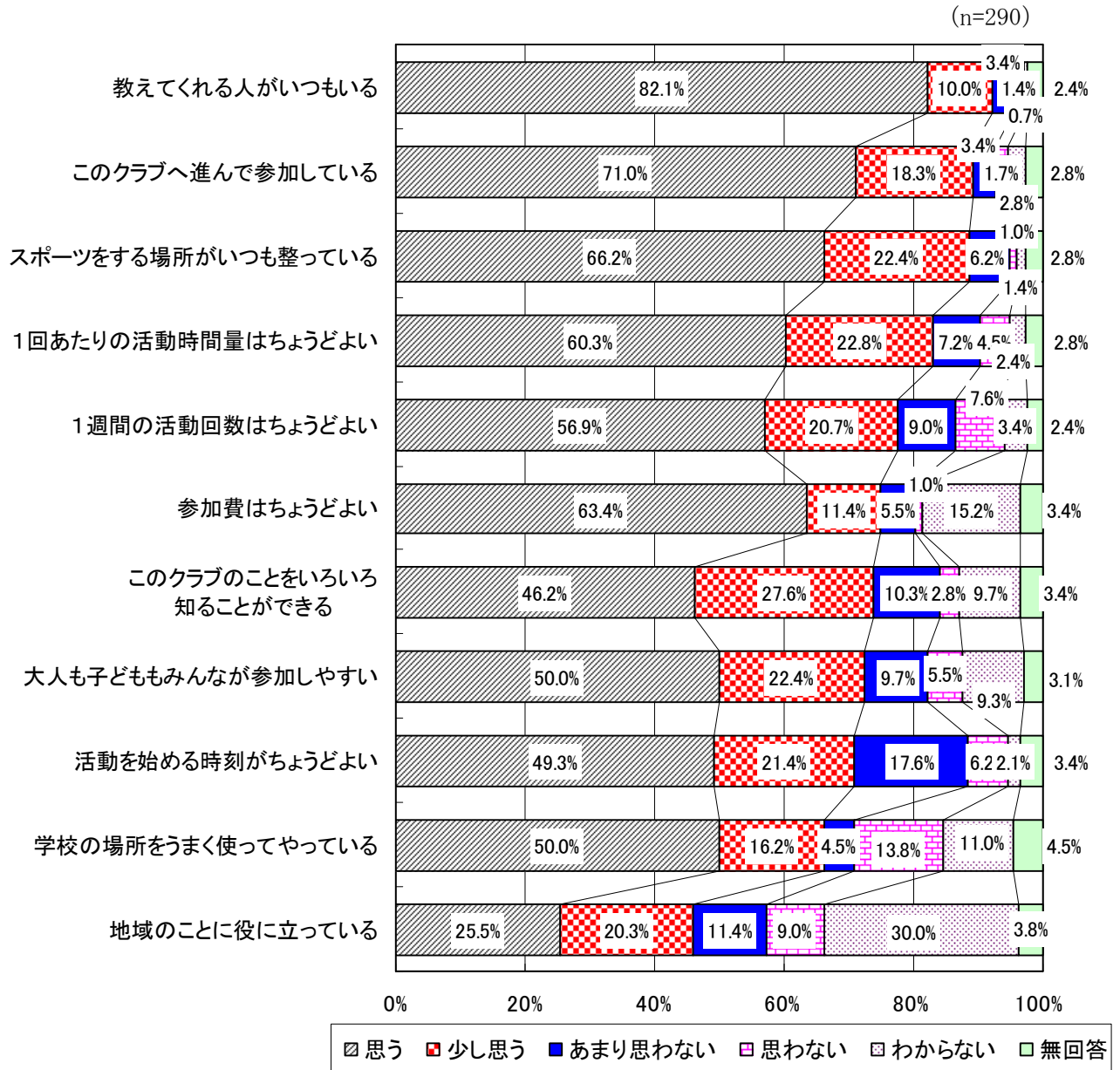


図5 総合型クラブの運営方法

小学生会員からみた総合型クラブの運営方法（図5）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「教えてくれる人がいつもいる」が92.1%と最も高く、次いで「このクラブへ進んで参加している」が89.3%、続いて「スポーツする場所がいつも整っている」が88.6%と上位であった。

(3) 総合型クラブの今後の方向性

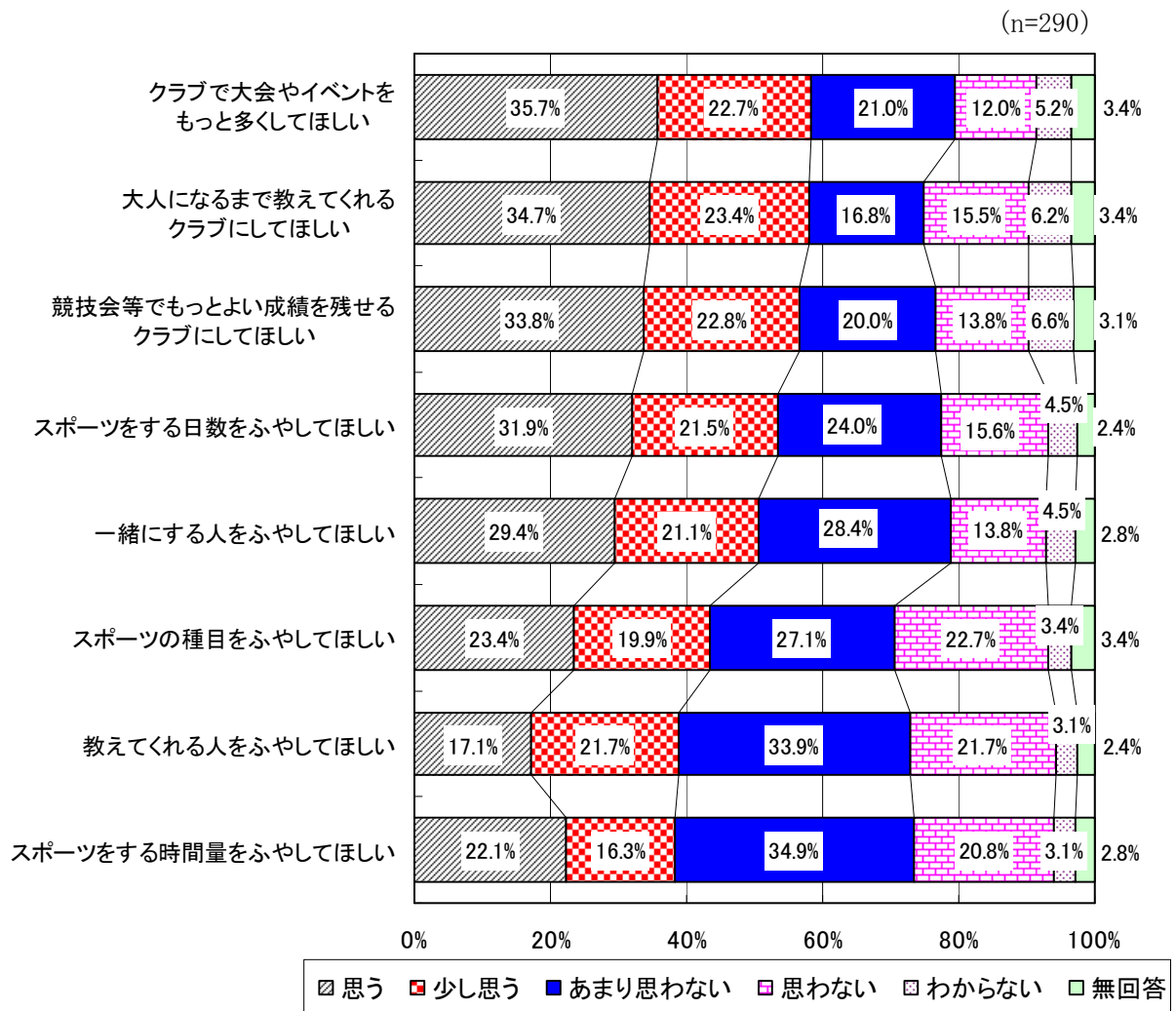


図6 総合型クラブの今後の方向性

小学生会員からみた総合型クラブの今後の方向性（図6）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「クラブで大会やイベントをもっと多くしてほしい」が58.4%と最も高く、次いで「大人になるまで教えてくれるクラブにしてほしい」が58.1%、続いて「競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい」が56.6%と上位であった。

(4) 今後してみたい運動・スポーツ

表-3 小学生会員男性の今後してみたい

運動・スポーツ		(n=205)
順位	種目	%
1位	サッカー	4.7%
2位	釣り	3.5%
3位	スキー	3.4%
	野球	3.4%
5位	ボウリング	3.3%
6位	ドッジボール	3.1%
7位	卓球	2.9%
8位	スケート	2.7%
9位	キャンプ	2.6%
10位	水泳	2.6%

表-4 小学生会員女性の今後してみたい

運動・スポーツ		(n=85)
順位	種目	%
1位	バドミントン	4.6%
2位	スケート	4.5%
3位	スキー	4.4%
4位	一輪車	3.3%
5位	トランポリン	3.2%
6位	ボウリング	3.0%
7位	ドッジボール	2.9%
8位	卓球	2.8%
9位	バスケットボール	2.7%
	水泳	2.7%
	なわとび	2.7%

小学生会員が今後してみたい運動・スポーツは、男性（表-3）では「サッカー」が4.7%と最も高く、次いで「釣り」が3.5%、続いて「スキー」及び「野球」が3.4%であった。

女性（表-4）では「バドミントン」が4.6%と最も高く、次いで「スケート」が4.5%、続いて「スキー」が4.4%であった。

「スキー」は、小学生会員の男女ともに上位であった。

3 神奈川県総合型クラブ実態調査（中学生会員）の結果

(1) 中学生会員のアンケート回答者の属性

ア 性別にみる中学生会員の学年

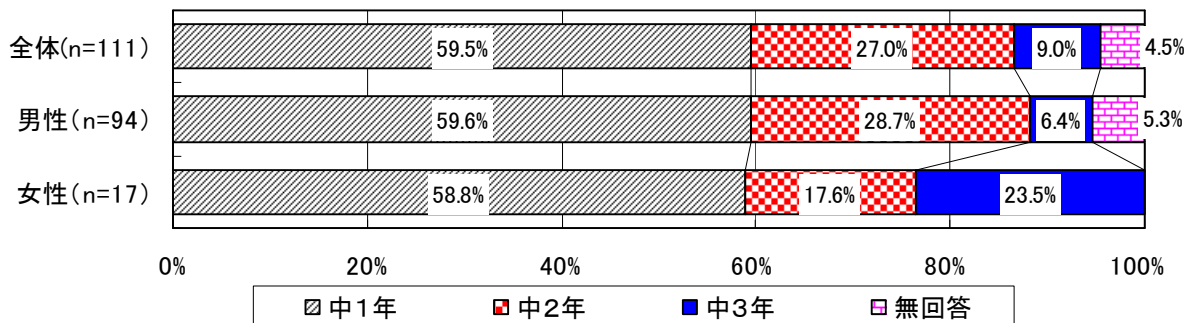


図7-1 性別にみる中学生会員の学年

性別にみる中学生会員の学年（図7-1）については、男性では1年生が59.6%と最も多く、次いで2年生が28.7%、続いて3年生が男性6.4%であった。

女性では1年生が58.8%と最も多く、次いで3年生が23.5%、続いて2年生が17.6%であった。

イ 性別にみる中学生会員のクラブ経験年数

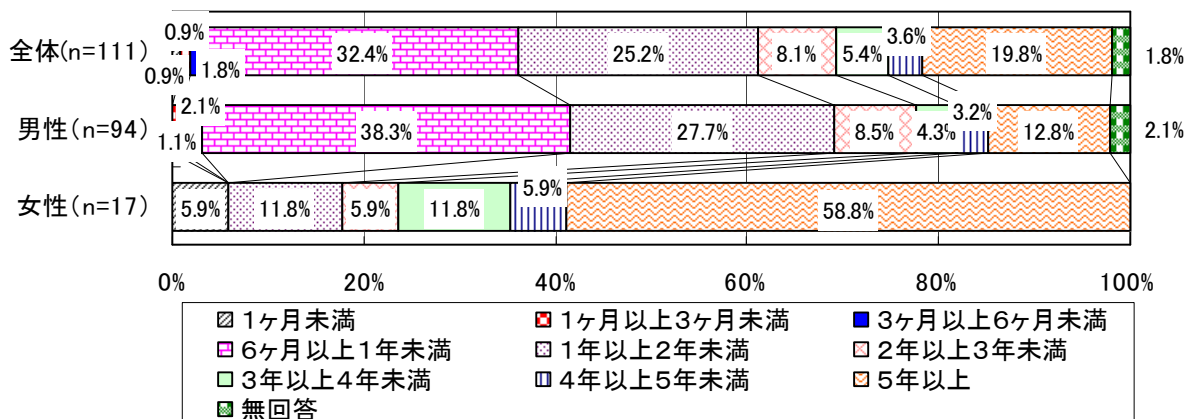


図7-2 性別別にみる中学生会員のクラブ経験年数

性別にみる中学生会員のクラブ経験年数（図7-2）は、男性では「6ヶ月以上1年未満」が38.3%と最も多く、次いで「1年以上2年未満」が27.7%、続いて「5年以上」が12.8%であった。

女性では「5年以上」が58.8%と最も多く、次いで「1年以上2年未満」及び「3年以上4年未満」が11.8%であった。

(2) 総合型クラブの運営方法

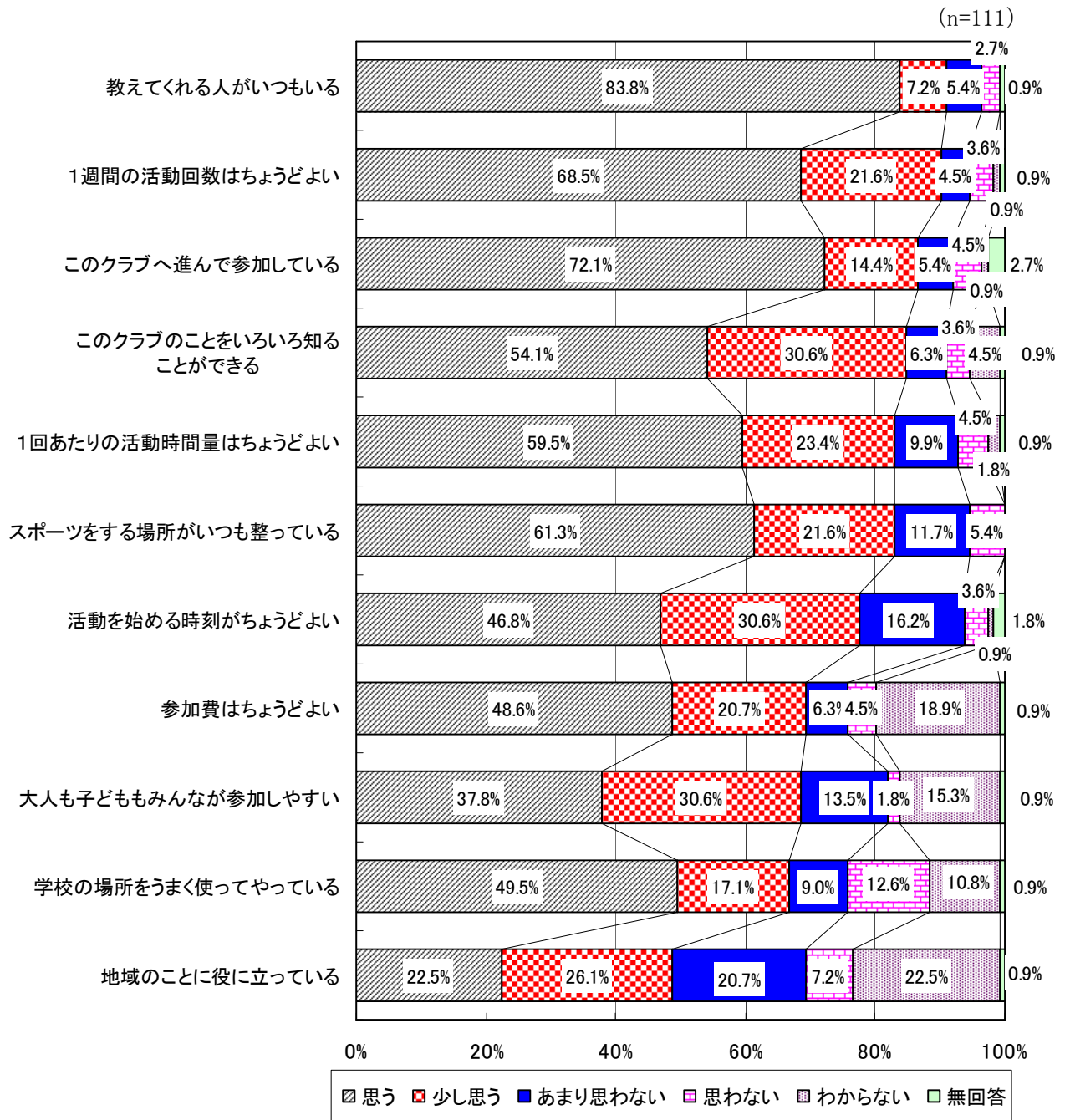


図8 総合型クラブの運営方法

中学生会員からみた総合型クラブの運営方法（図8）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「教えてくれる人がいつもいる」が91.0%と最も高く、次いで「1週間の活動回数はちょうどよい」が90.1%、続いて「このクラブへ進んで参加している」が86.5%と上位であった。

(3) 総合型クラブの今後の方向性

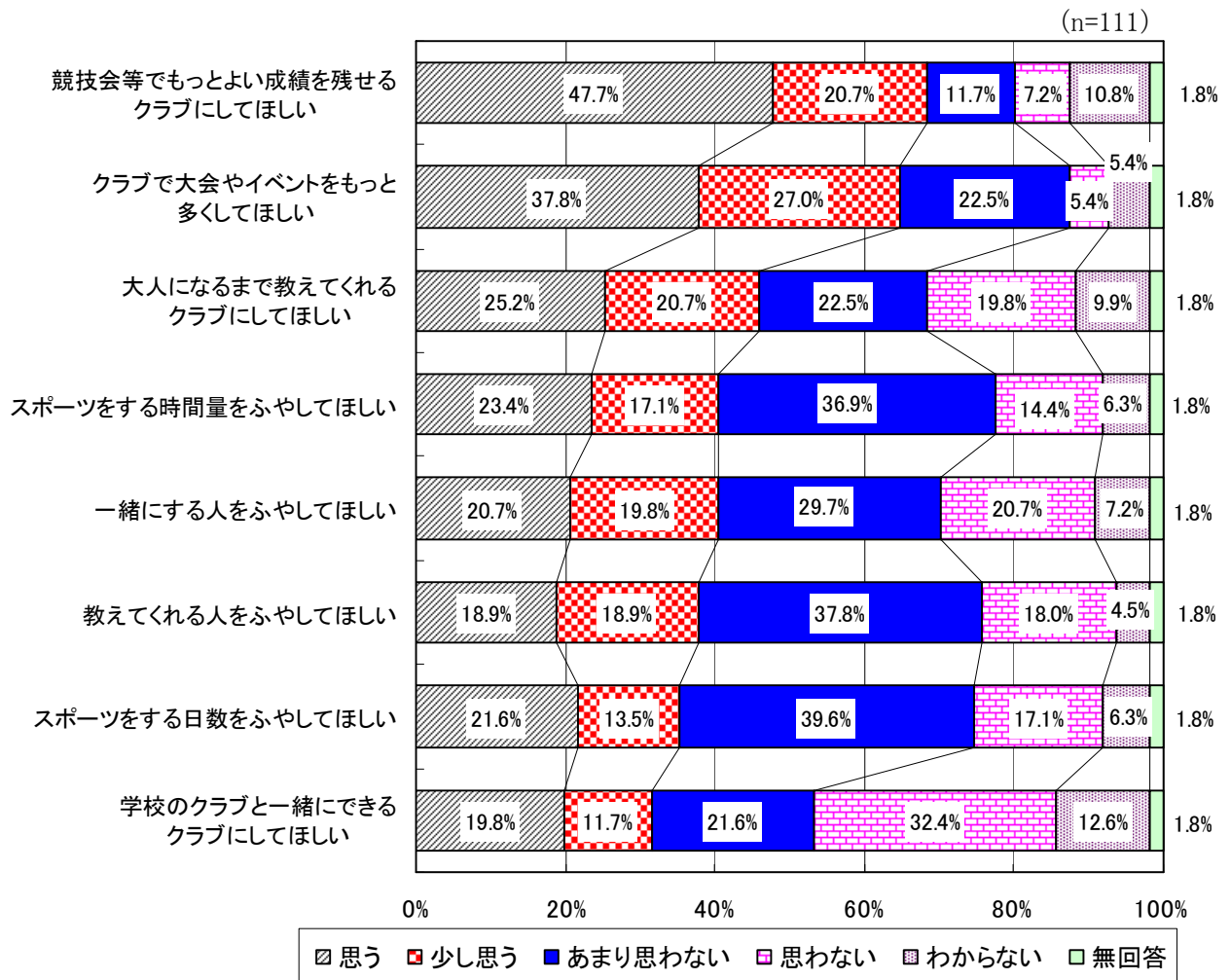


図9 総合型クラブの今後の方向性

中学生会員からみた総合型クラブの今後の方向性（図6）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい」が68.4%と最も高く、次いで「クラブで大会やイベントをもっと多くしてほしい」が64.9%、続いて「大人になるまで教えてくれるクラブにしてほしい」が45.8%と上位であった。

(4) 今後してみたい運動・スポーツ

表-5 中学生会員男性の今後してみたい

運動・スポーツ		(n=94)
順位	種目	%
1位	サッカー	7.6%
2位	フットサル	4.8%
3位	スキー	3.6%
4位	野球	3.5%
5位	ボウリング	3.1%
	釣り	3.1%
7位	バスケットボール	3.0%
	テニス(硬式)	3.0%
	スノーボード	3.0%
10位	ジョギング・ランニング	2.7%
	スケート	2.7%

表-6 中学生会員女性の今後してみたい

運動・スポーツ		(n=17)
順位	種目	%
1位	バドミントン	3.9%
2位	スキー	3.6%
3位	水泳	3.2%
	スケート	3.2%
5位	ダブルダッチ	2.9%
	キャンプ	2.9%
7位	バスケットボール	2.6%
	スノーボード	2.6%
9位	卓球	2.3%
	ボウリング	2.3%
	陸上競技	2.3%

中学生会員が今後してみたい運動・スポーツは、男性(表-5)では「サッカー」が7.6%と最も高く、次いで「フットサル」が4.8%、続いて「スキー」が3.6%であった。

女性(表-6)では「バドミントン」が3.9%と最も高く、次いで「スキー」が3.6%、続いて「水泳」及び「スケート」が3.2%であった。

「スキー」は、中学生会員の男女ともに上位であった。

4 神奈川県総合型クラブ実態調査（小中学生会員の保護者の方）の結果

(1) 保護者のアンケート回答者の属性

ア 保護者の年代

(n=389)

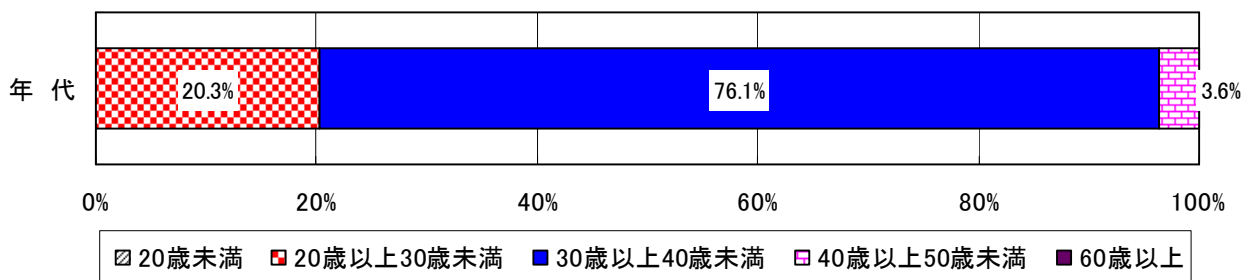


図10-1 保護者の年代

保護者の年代（図10-1）は、「30歳以上40歳未満」が76.1%と最も多く、次いで「20歳以上30歳未満」が20.3%、続いて「40歳以上50歳未満」が3.6%であった。

イ 保護者の子どもの校種

(n=389)

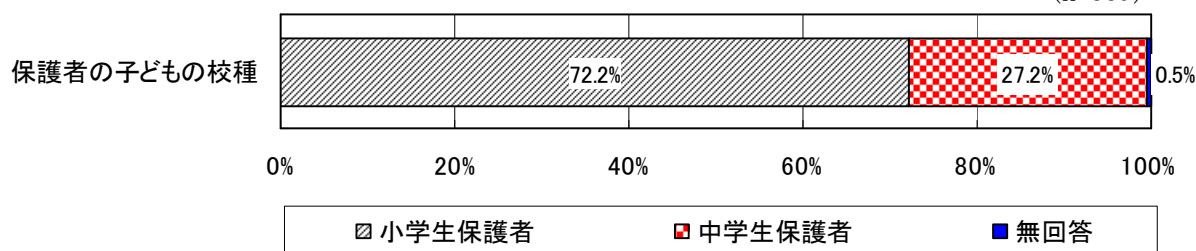


図10-2 保護者の子どもの校種

保護者の子どもの校種（図10-2）は、小学生の保護者が72.2%、中学生の保護者が27.2%であった。

(2) 総合型クラブの運営方法

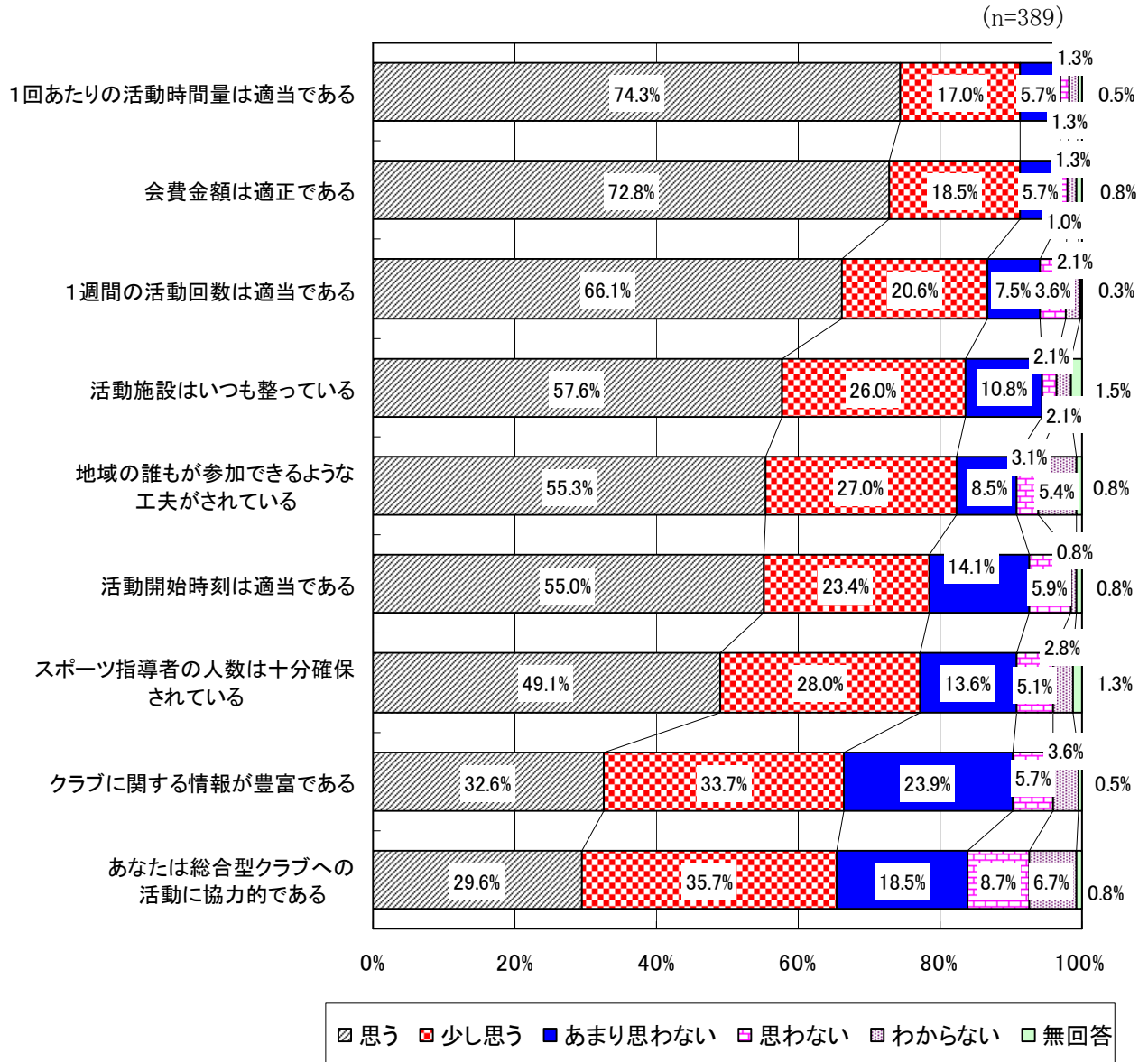


図11 総合型クラブの運営方法

保護者からみた総合型クラブの運営方法（図11）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「1回あたりの活動時間量は適当である」及び「会費金額は適正である」が91.3%と最も高く、次いで「1週間の活動回数は適当である」が86.7%と上位であった。

(3) 総合型クラブの今後の方向性

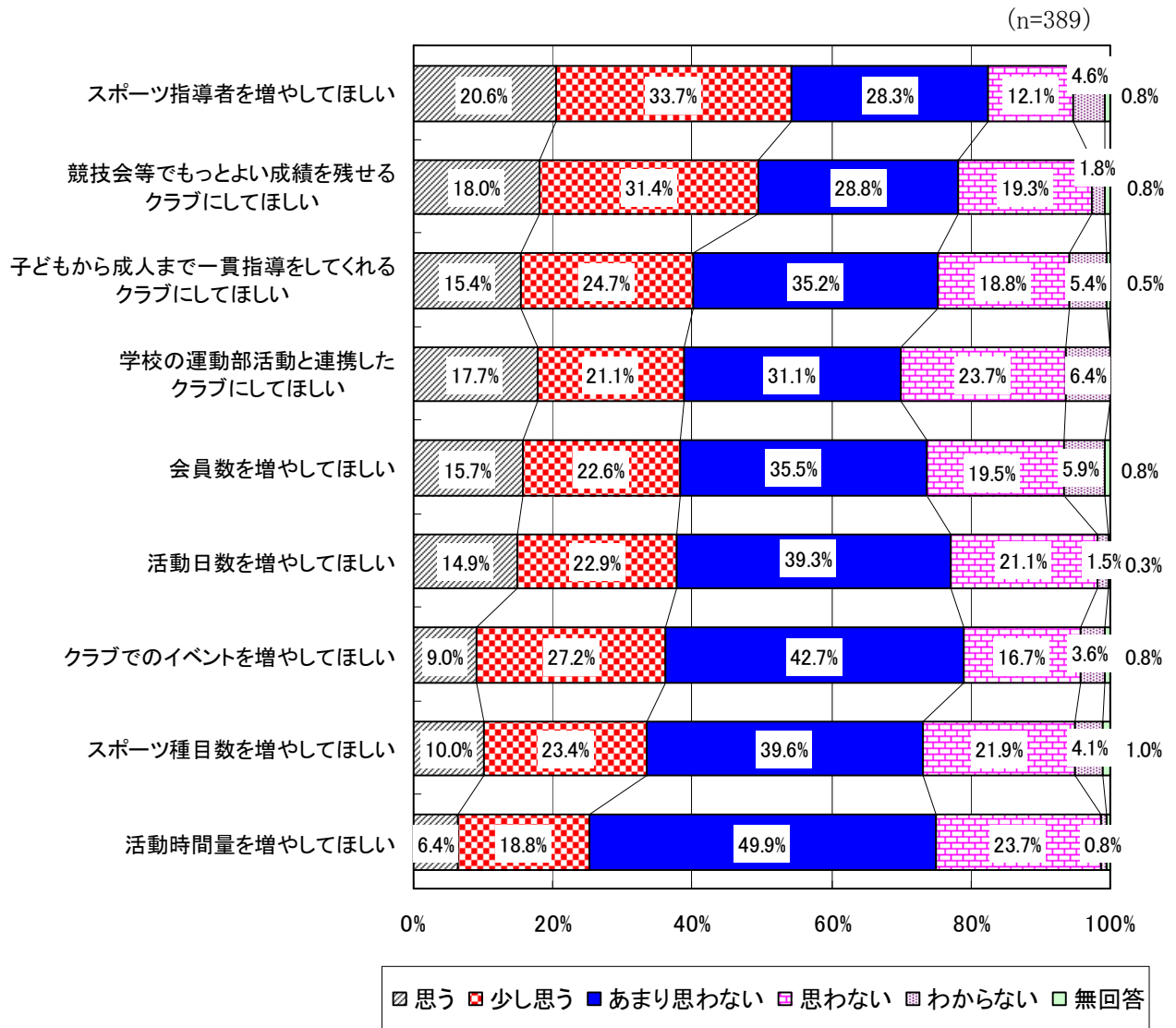


図12 総合型クラブの今後の方向性

保護者からみた総合型クラブの今後の方向性（図12）について、「思う」と「少し思う」の割合は、「スポーツ指導者を増やしてほしい」が54.3%と最も高く、次いで「競技会等でもっといい成績を残せるクラブにしてほしい」が49.4%、続いて「子どもから成人まで一貫指導をしてほしい」が40.1%と上位であった。

(4) クラブができたことでの地域の変化（複数回答）

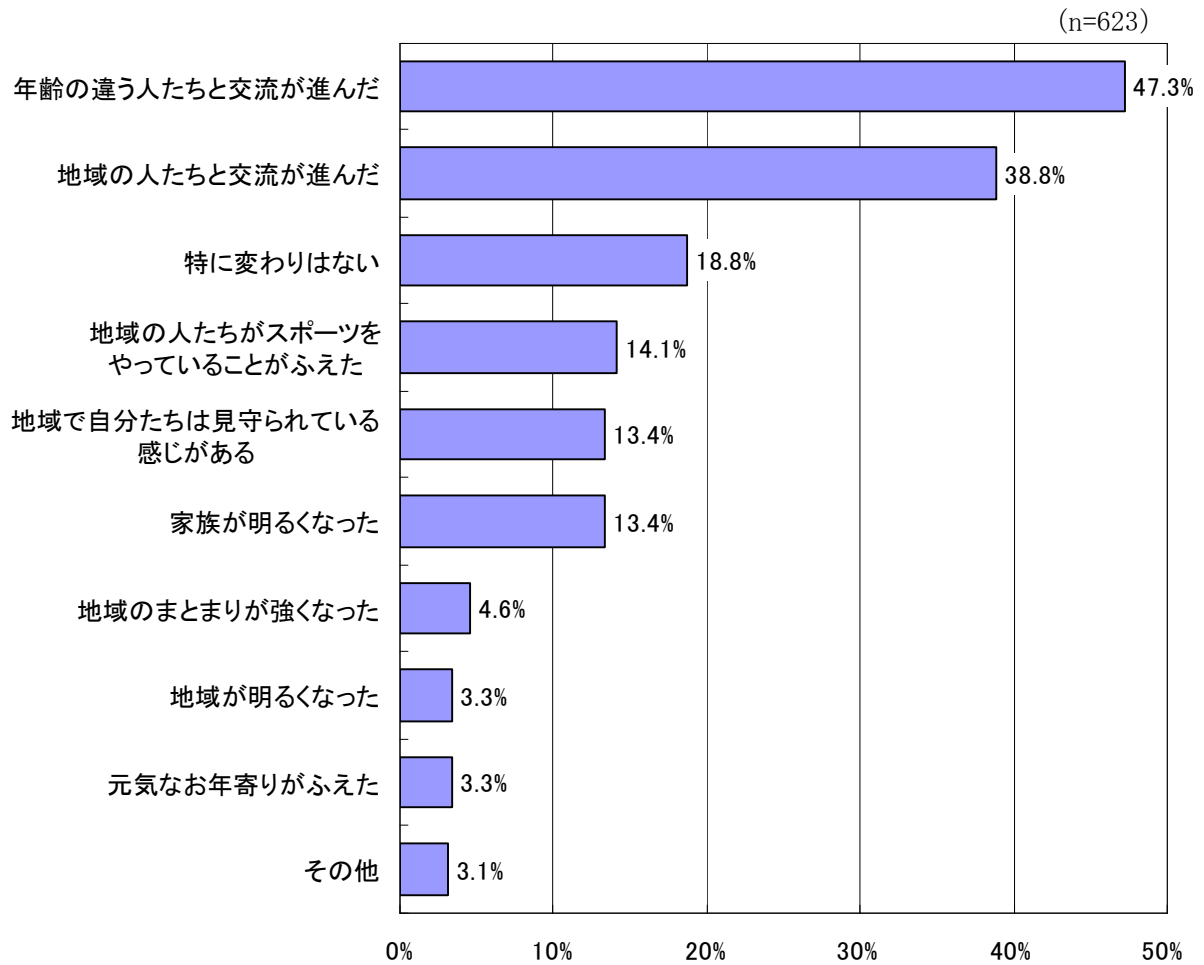


図13 クラブができたことでの地域の変化

保護者からみたクラブができたことでの地域の変化（図13）は、「年齢の違う人たちと交流が進んだ」が47.3%と最も高く、次いで「地域の人たちと交流が進んだ」が38.8%と上位であった。

(5) 学校とクラブが連携して活動するためには何が必要か (記述式複数回答)

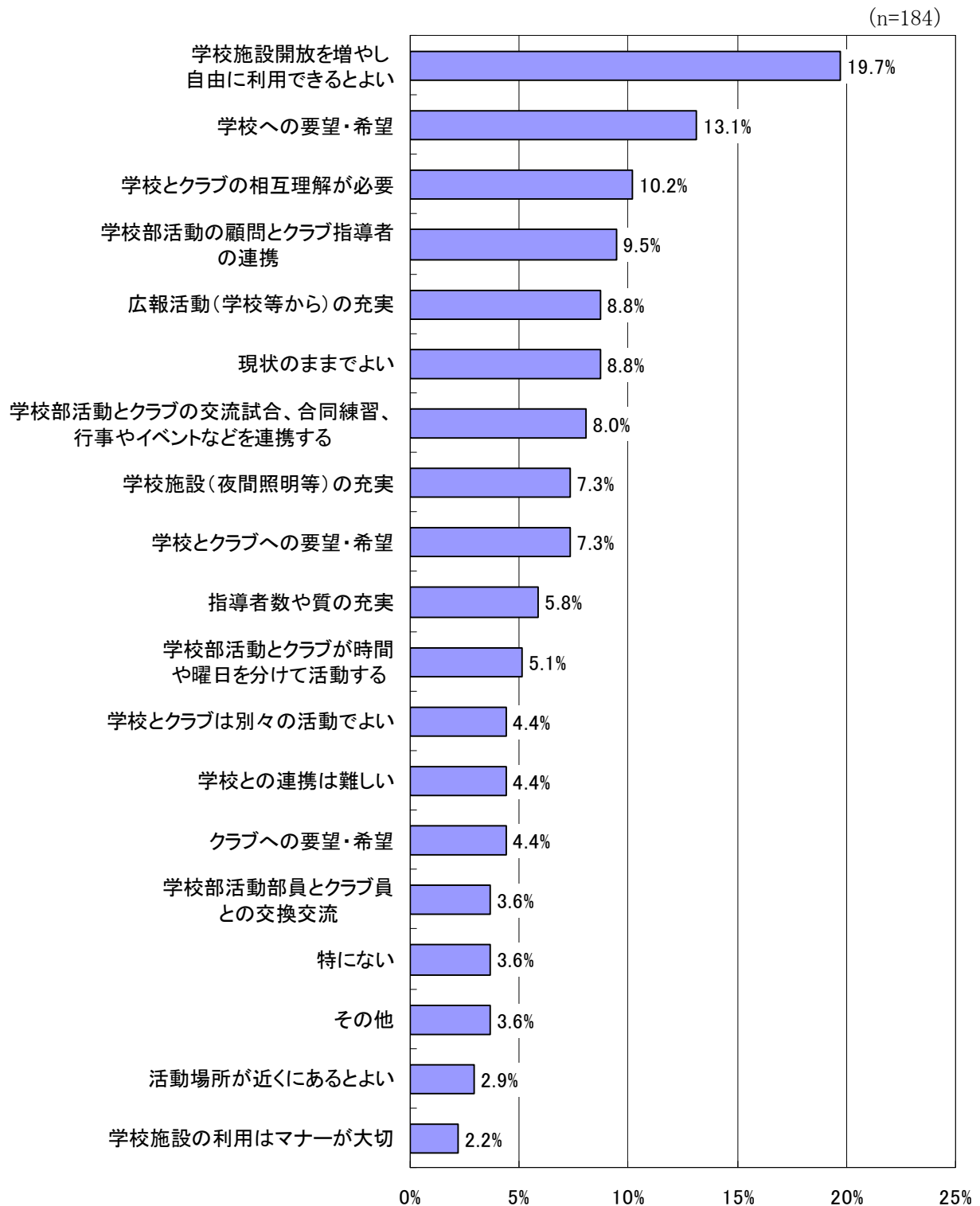


図14 学校とクラブが連携して活動するためには何が必要か

保護者からみた学校とクラブが連携して活動するためには何が必要か(図14)は、「学校開放施設を増やし自由に利用できるとよい」が19.7%と最も高く、次いで「学校への要望・希望」が13.1%、続いて「学校とクラブの相互理解が必要」が10.2%と上位であった。

(5) 子どもを入会させた理由（複数回答）

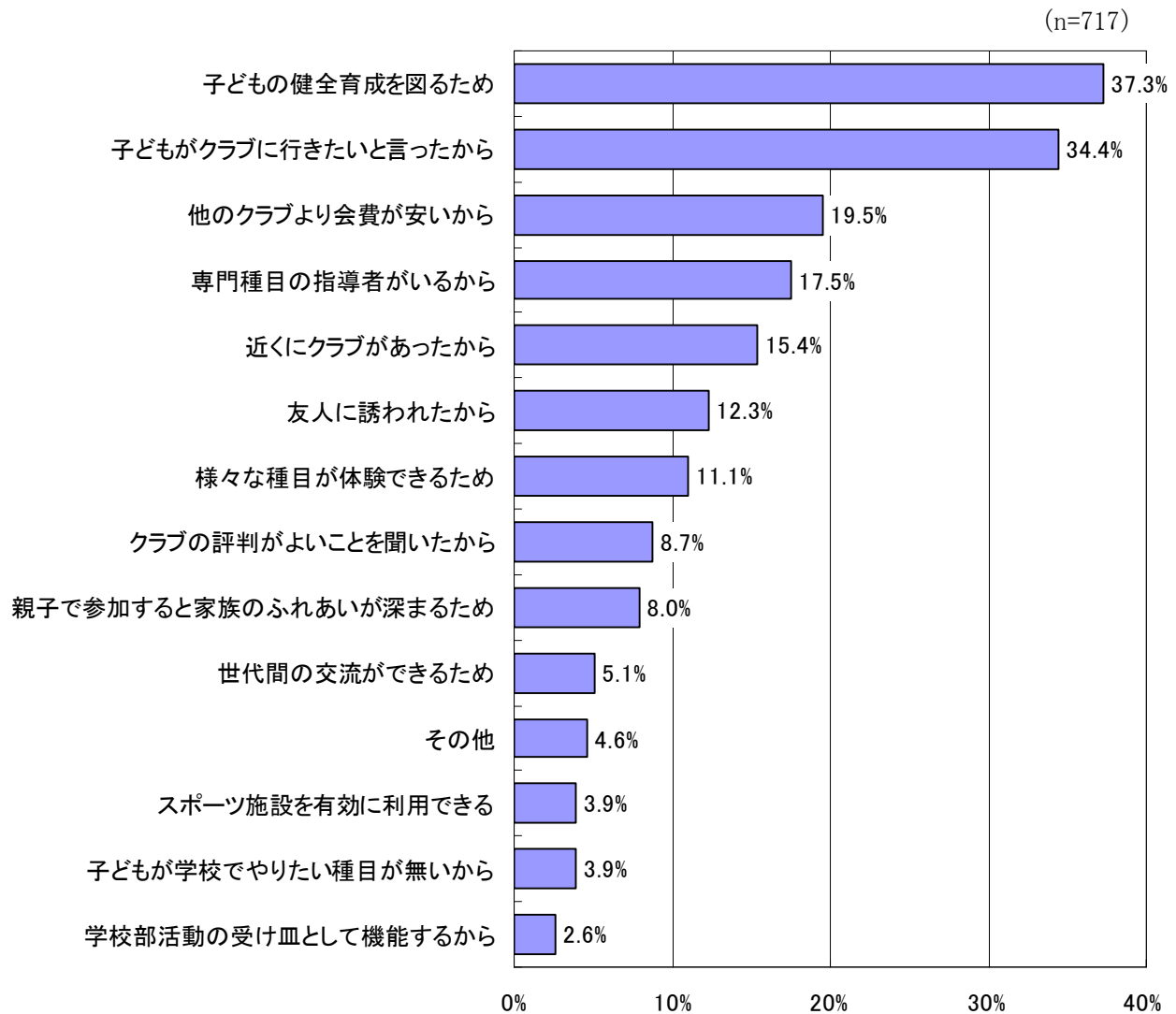


図15 子どもを入会させた理由

保護者からみた子どもを入会させた理由（図15）は、「子どもの健全育成を図るため」が37.3%と最も高く、次いで「子どもがクラブに行きたいと言ったから」が34.4%、続いて「他のクラブより会費が安いから」が19.5%と上位であった。

5 運営者側（総合型クラブ）と活動者側（小中学生ならびに保護者）との比較結果

(1) 総合型クラブの運営方法

ア 実施しているどの種目も活動日数は適当である（総合型クラブ）

1 週間の活動回数はちょうどよい（小中学生）

1 週間の活動回数は適当である（保護者）

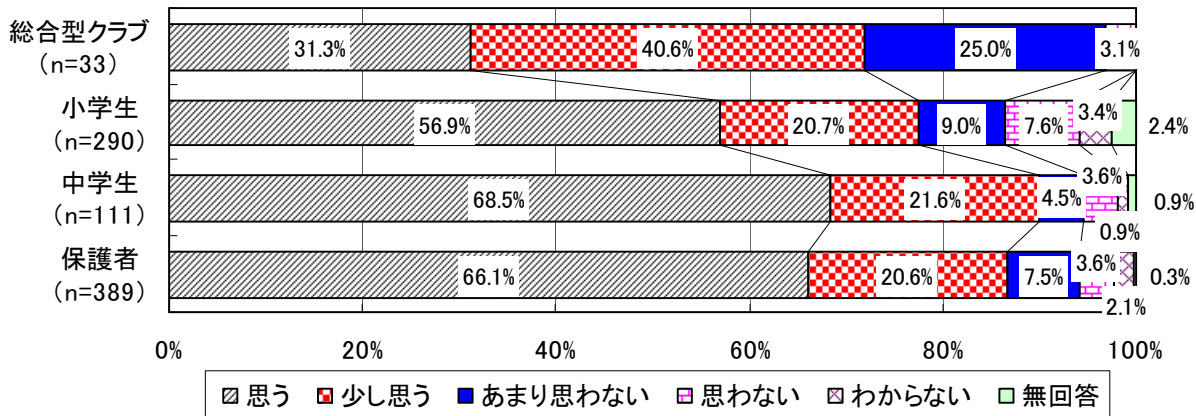


図16-1 活動日数は適当である

活動日数は適当である（図16-1）の「思う」と「少し思う」の割合は、「中学生」が90.1%と最も高く、次いで「保護者」が86.7%、続いて「小学生」が77.6%、「総合型クラブ」が71.9%である。

運営者側及び活動者側の三者とともに70%以上と高い傾向であった。

イ 実施しているどの種目も活動時間量は適当である（総合型クラブ）

1 回あたりの活動時間量はちょうどよい（小中学生）

1 回あたりの活動時間量は適当である（保護者）

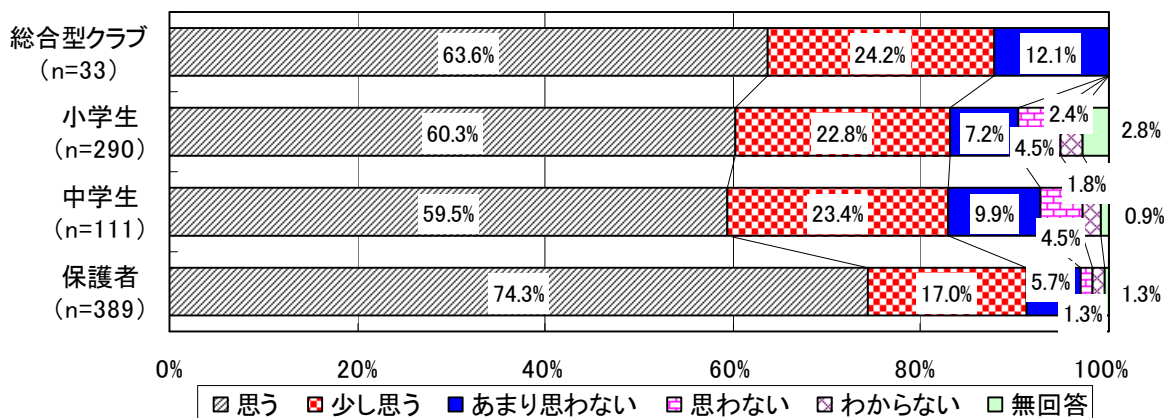


図16-2 活動時間量は適当である

活動時間量は適当である（図16-2）の「思う」と「少し思う」の割合は、「保護者」が91.3%と最も高く、次いで「総合型クラブ」が87.8%、続いて「小学生」が83.1%、「中学生」が82.9%である。

運営者側及び活動者側の三者とともに80%以上と高い傾向であった。

- ウ 実施しているどの種目も活動時間帯は適当である（総合型クラブ）
 活動を始める時刻がちょうどよい（小中学生）
 活動開始時刻は適当である（保護者）

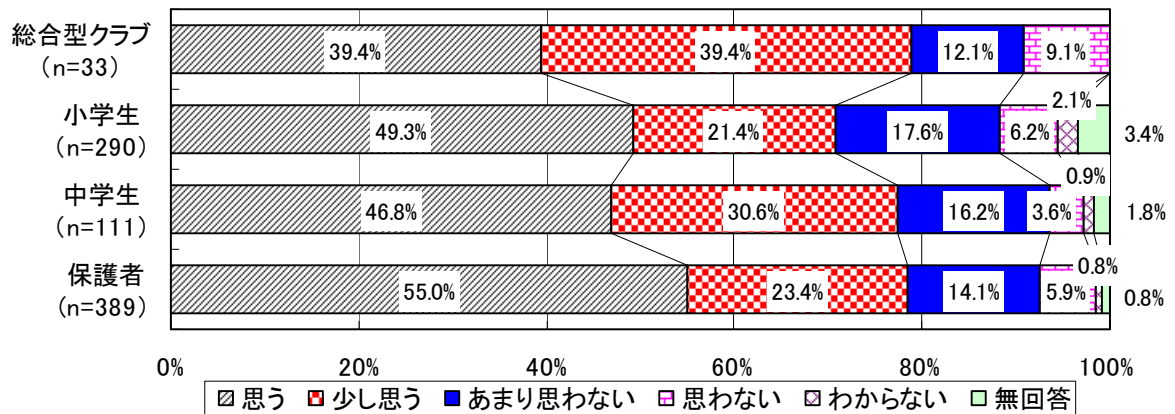


図16-3 活動時間帯は適当である

活動時間帯は適当である（図16-3）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が78.8%と最も高く、次いで「保護者」が78.4%、続いて「中学生」が77.4%、「小学生」が70.7%である。

運営者側及び活動者側とともに70%以上と高い傾向であった。

- エ 実施しているどの種目も活動施設はいつも確保できている（総合型クラブ）
 スポーツをする場所がいつも整っている（小中学生）
 活動施設はいつも整っている（保護者）

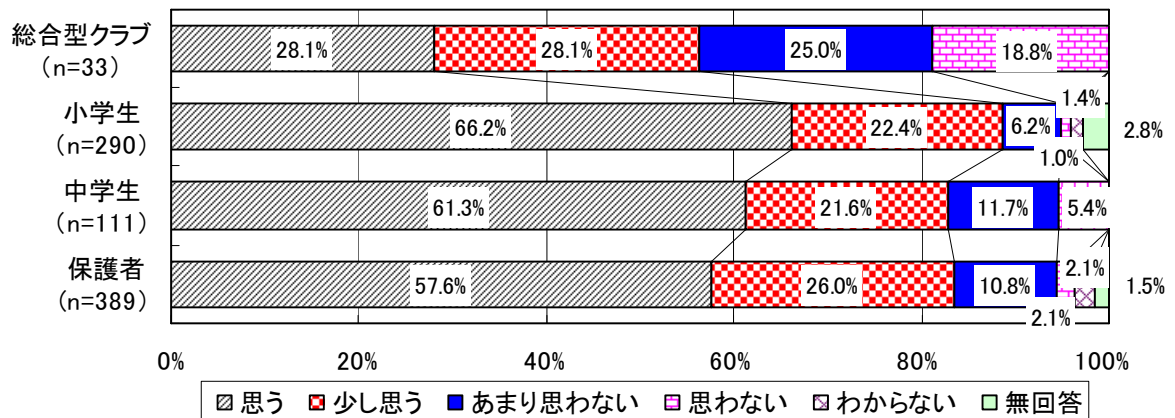


図16-4 活動施設がいつも確保できている

活動施設がいつも確保できている（図16-4）の「思う」と「少し思う」の割合は、「小学生」が88.6%と最も高く、次いで「保護者」が83.6%、続いて「中学生」が82.9%、「総合型クラブ」が56.2%である。

運営者側の56.2%に対して、活動者側の三者が80%以上と高い傾向であり、両者に差が見られた。

- オ 実施しているどの種目もスポーツ指導者の人数は十分確保している（総合型クラブ）
 教えてくれる人がいつもいる（小中学生）
 スポーツ指導者の人数は十分確保されている（保護者）

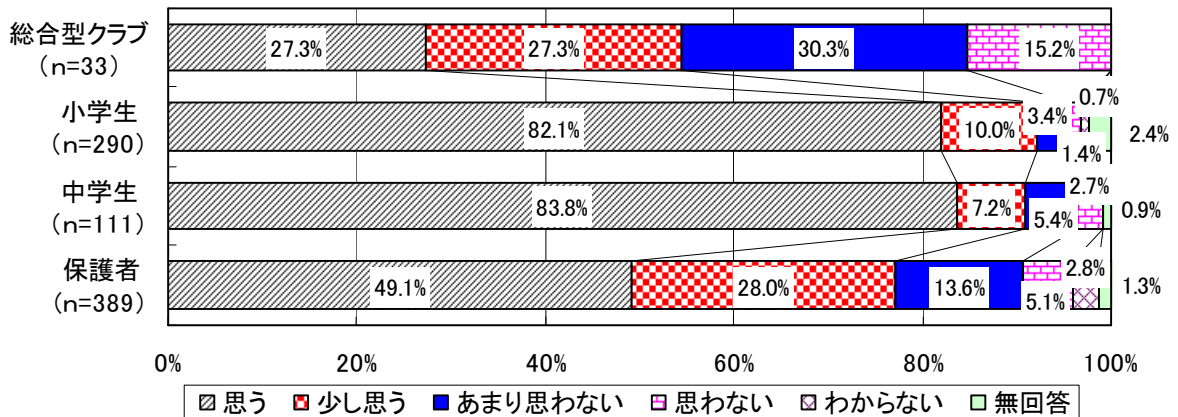


図16-5 スポーツ指導者の人数が十分確保している

スポーツ指導者の人数が十分確保している（図16-5）の「思う」と「少し思う」の割合は、「小学生」が92.1%と最も高く、次いで「中学生」が91.0%、続いて「保護者」が77.1%、「総合型クラブ」が54.6%である。

運営者側の54.6%に対して、活動者側の三者が75%以上と高い傾向であり、両者に差が見られた。

- カ クラブの会費金額は適正である（総合型クラブ）
 参加費はちょうどよい（小中学生）
 会費金額は適正である（保護者）

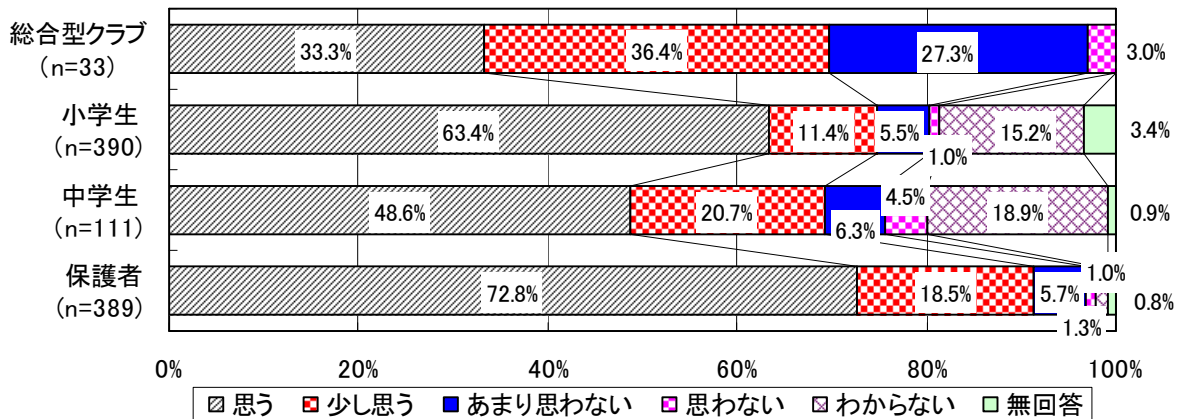


図16-6 クラブの会費金額は適正である

クラブの会費金額は適正である（図16-6）の「思う」と「少し思う」の割合は、「保護者」が91.3%と最も高く、次いで「小学生」が74.8%、続いて「総合型クラブ」が69.7%、「中学生」が69.3%である。

運営者側の69.7%に対して、活動者側の保護者が91.3%と高い傾向であり、両者に差が見られた。

- キ クラブに地域の誰もが参加できるような工夫をしている（総合型クラブ）
- 大人も子どももみんなが参加しやすい（小中学生）
- 地域の誰もが参加できるような工夫がされている（保護者）

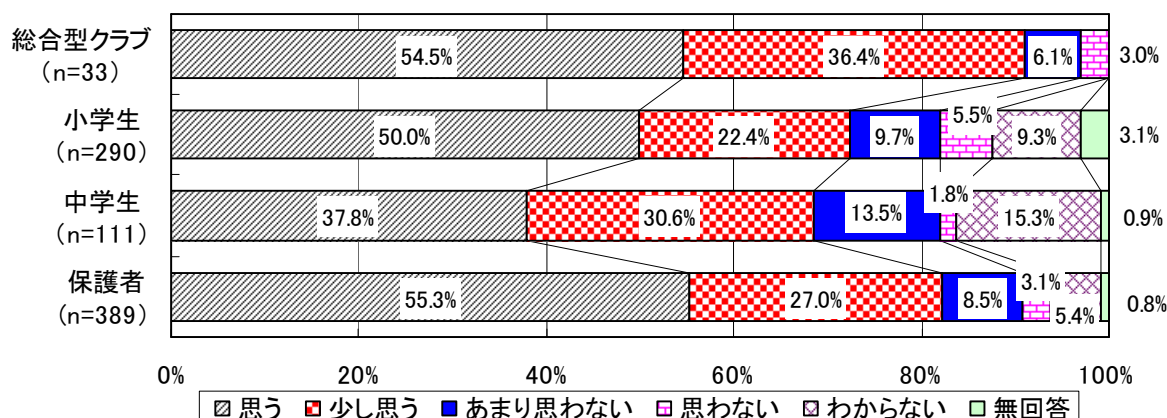


図16-7 誰もが参加できるような工夫をしている

誰もが参加できるような工夫をしている（図16-7）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が90.9%と最も高く、次いで「保護者」が82.3%、続いて「小学生」が72.4%、「中学生」が68.4%である。

運営者側及び活動者側の三者とともに65%以上と高い傾向であった。

- ク クラブに関する情報を会員へ提供している（総合型クラブ）
- このクラブのことをいろいろ知ることができる（小中学生）
- クラブに関する情報が豊富である（保護者）

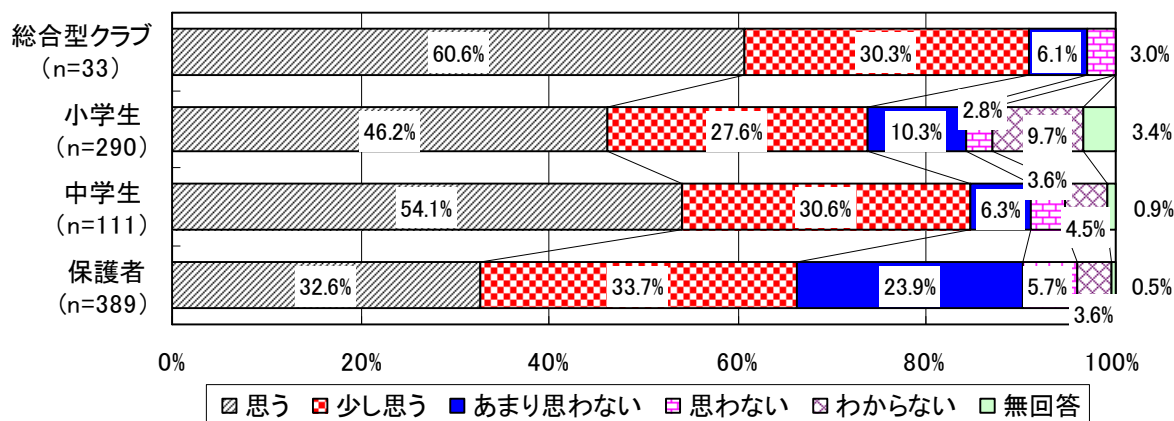


図16-8 クラブに関する情報提供を会員に提供している

クラブに関する情報を会員へ提供している（図16-8）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が90.9%と最も高く、次いで「中学生」が84.7%、続いて「小学生」が73.8%、「保護者」が66.3%である。

運営者側及び活動者側の三者とともに65%以上と高い傾向であった。

- ケ 会員はクラブの運営に協力的である（総合型クラブ）
 このクラブへ進んで参加している（小中学生）
 あなたは総合型クラブへの活動に協力的である（保護者）

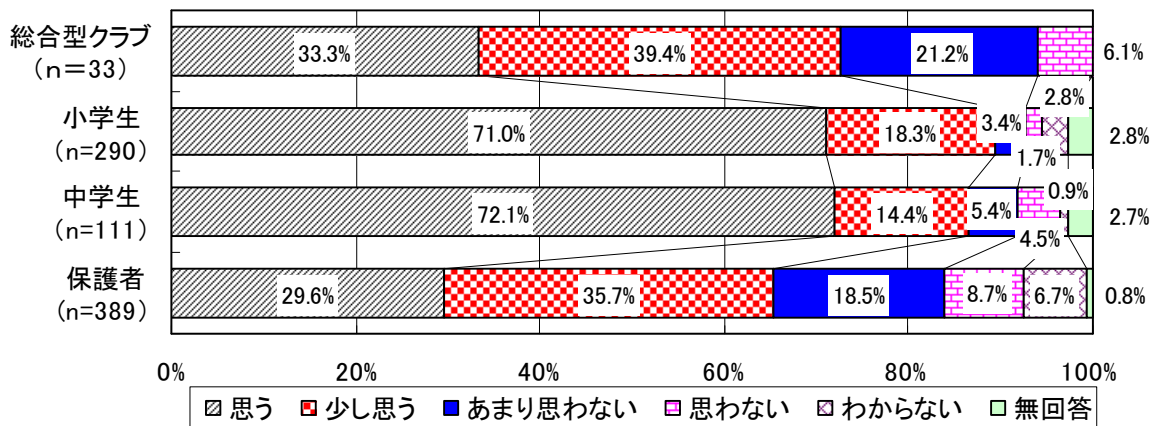


図16-9 クラブに協力的である

クラブに協力的である（図16-9）の「思う」と「少し思う」の割合は、「小学生」が89.3%と最も高く、次いで「中学生」が86.5%、続いて「総合型クラブ」が72.7%、「保護者」が65.3%である。

運営者側及び活動者側とともに65%以上と高い傾向であった。

- コ クラブは学校部活動と連携している（総合型クラブ）
 学校の部活動と一緒にやっている（中学生）

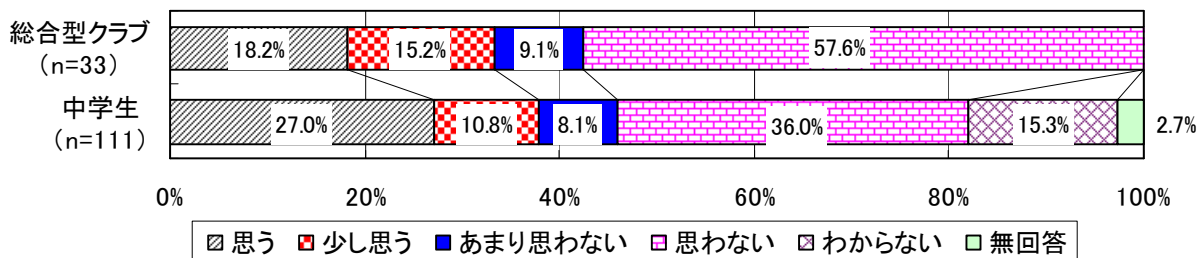


図16-11 学校部活動との連携している

学校部活動と連携している（図16-11）の「思う」と「少し思う」の割合は、「中学生」が37.8%、「総合型クラブ」が33.4%であった。

運営者側及び活動者側の中学生とともに40%以下と低い傾向であった。

サ クラブは学校開放を上手く利用している（総合型クラブ）
 学校の場所をうまく使ってやっている（小中学生）

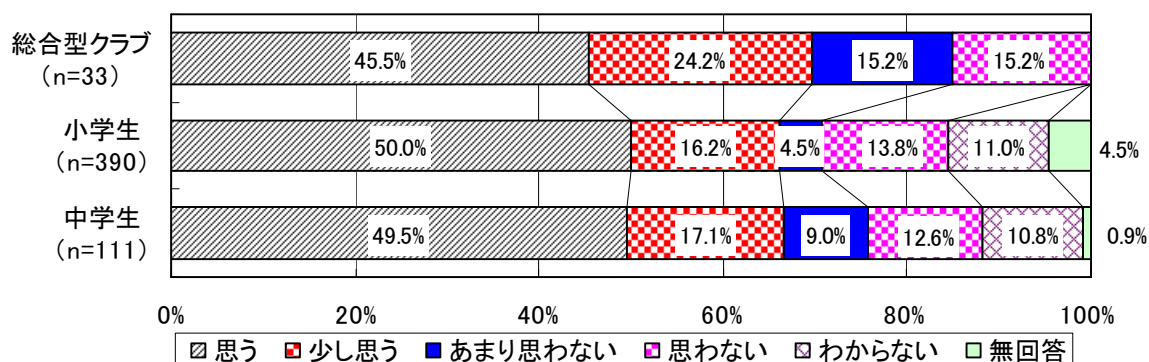


図16-12 学校開放を上手く利用している

学校開放を上手く利用している（図16-12）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が69.7%と最も多く、次いで「中学生」が66.6%、続いて「小学生」が66.2%である。運営者側及び活動者側の二者とともに65%以上と高い傾向であった。

シ クラブは地域活動に貢献している（総合型クラブ）
 地域のことに役に立っている（小中学生）

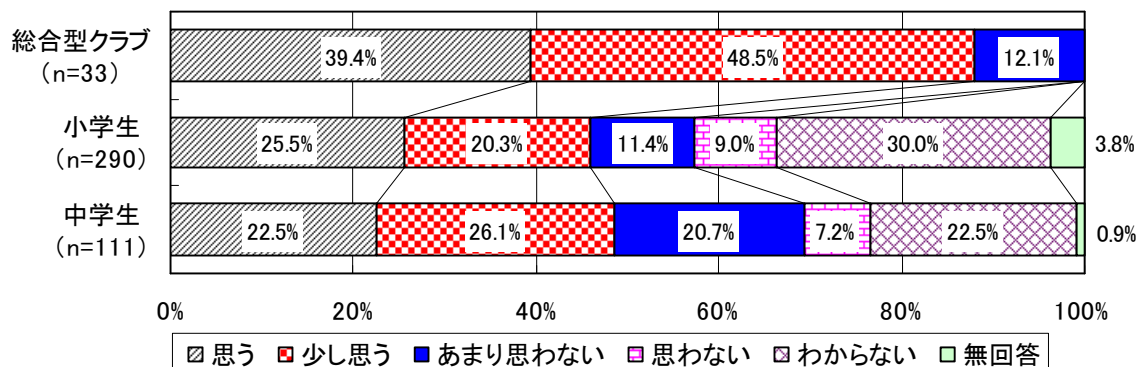


図16-13 地域活動に貢献している

地域活動に貢献している（図16-10）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が87.9%と最も高く、次いで「中学生」が48.6%、続いて「小学生」が45.8%である。運営者側の87.9%に対し、活動者側の二者が50%以下と低い傾向であり、両者に差が見られた。

(2) 総合型クラブの今後の方向性について

ア 活動日数を増やしたい (総合型クラブ)

スポーツをする日数をふやしてほしい (小中学生)

活動日数を増やしてほしい (保護者)

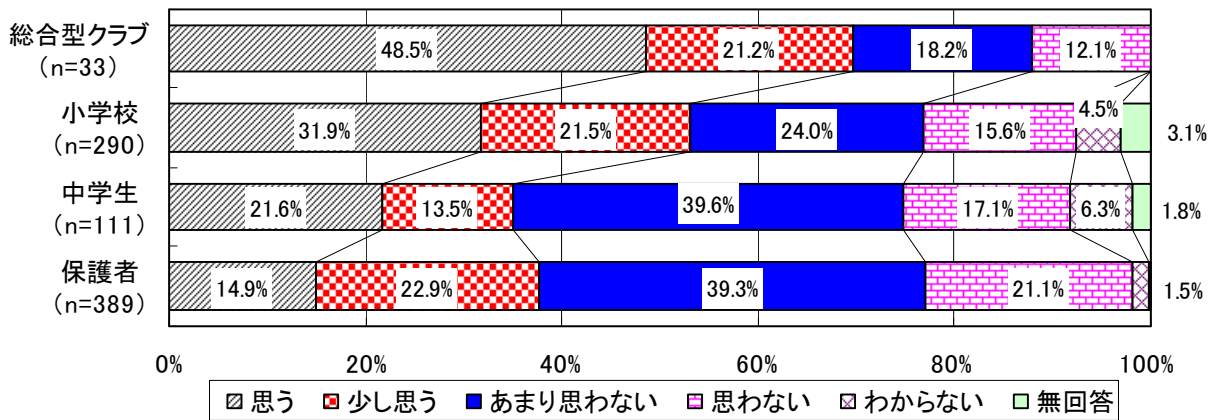


図17-1 活動日数を増やしたい

活動日数を増やしたい (図17-1) の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が69.7%と最も高く、次いで「小学生」が53.4%、続いて、「保護者」が37.8%、「中学生」が35.1%である。

運営者側の69.7%に対して、活動者側の三者が55%以下と低い傾向であり、両者に差が見られた。

イ 活動時間を増やしたい (総合型クラブ)

スポーツをする時間量をふやしてほしい (小中学生)

活動時間量を増やしてほしい (保護者)

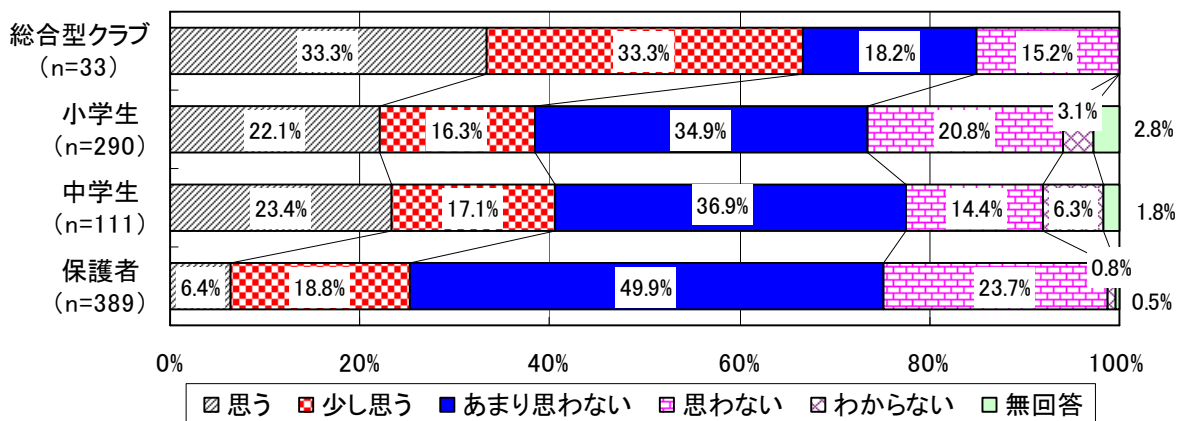


図17-2 活動時間を増やしたい

活動時間を増やしたい (図17-2) の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が66.6%と最も高く、次いで「中学生」が40.5%、続いて「小学生」が38.4%、「保護者」が25.2%である。

運営者側の66.6%に対して、活動者側の三者が45%以下と低い傾向であり、両者に差が見られた。

- ウ 会員数を増やしたい (総合型クラブ)
- 一緒にする人をふやしてほしい (小中学生)
- 会員数を増やしてほしい (保護者)

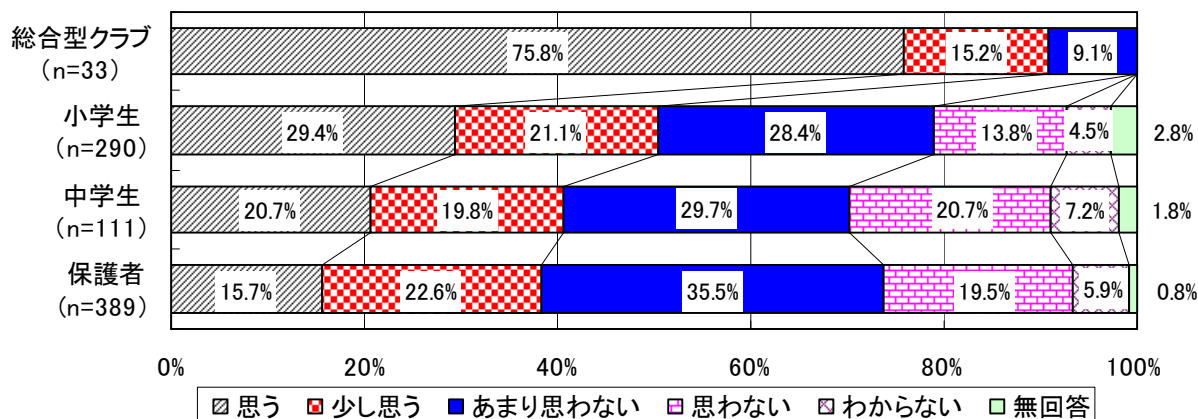


図17-3 会員数を増やしたい

会員数を増やしたい (図17-3) の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が91.0%と最も高く、次いで「小学生」が50.5%、続いて「中学生」が40.5%、「保護者」が38.3%である。

運営者側の91.0%に対して、活動者側の三者が55%以下と低い傾向であり、両者に大きな差が見られた。

- エ 種目数を増やしたい (総合型クラブ)
- スポーツの種目をふやしてほしい (小中学生)
- スポーツの種目をふやしてほしい (保護者)

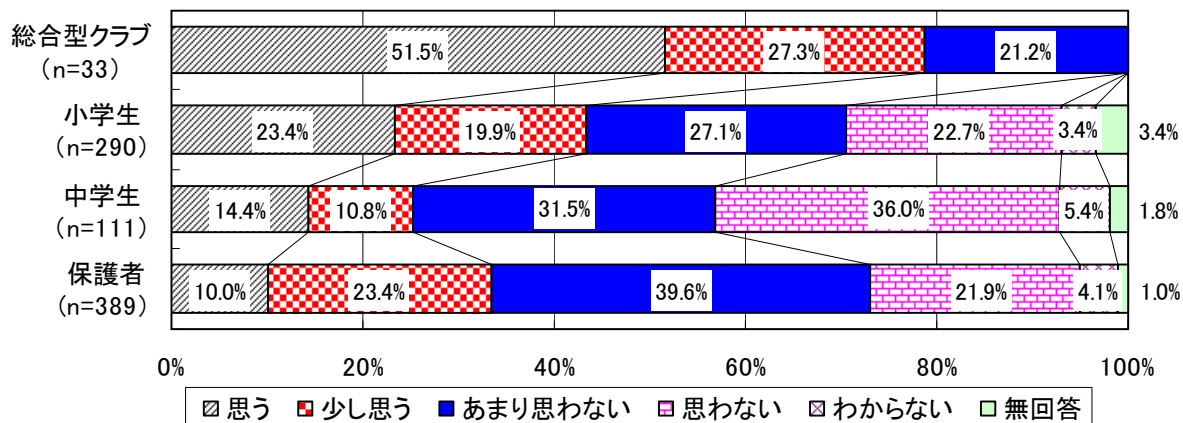


図17-4 種目数を増やしたい

種目数を増やしたい (図17-4) の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が78.8%と最も高く、次いで「小学生」が43.3%、続いて「保護者」が33.4%、「中学生」が25.2%である。

運営者側の78.8%に対して、活動者側の三者が45%以下と低い傾向であり、両者に大きな差が見られた。

- オ スポーツ指導者を増やしたい（総合型クラブ）
- 教えてくれる人をふやしてほしい（小中学生）
- スポーツ指導者を増やしてほしい（保護者）

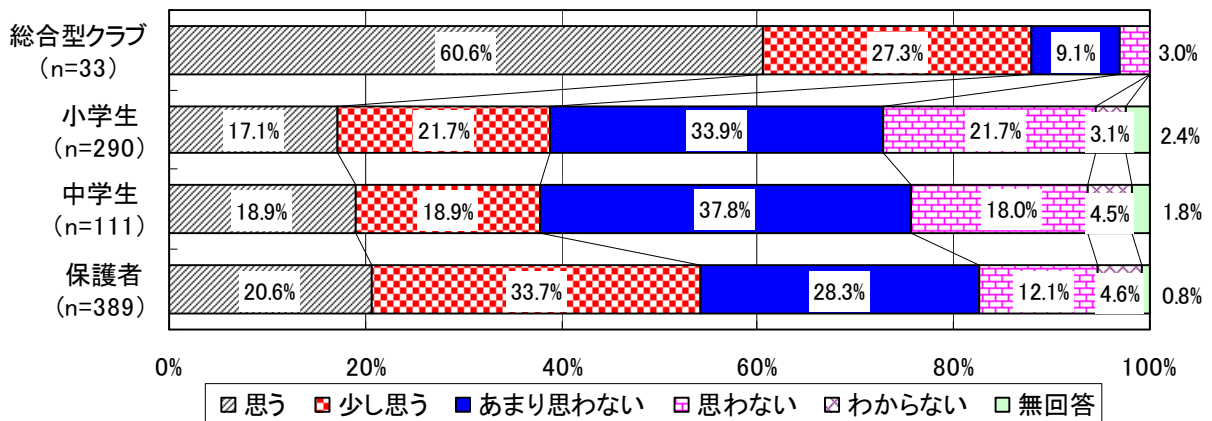


図17-5 スポーツ指導者を増やしたい

スポーツ指導者を増やしたい（図17-5）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が87.9%と最も高く、次いで「保護者」が54.3%、続いて「小学生」が38.8%、「中学生」が37.8%である。

運営者側の87.9%に対して、活動者側の三者が55%以下と低い傾向であり、両者に大きな差が見られた。

- カ イベントを増やしたい（総合型クラブ）
- クラブで大会やイベントをもっと多くしてほしい（小中学生）
- クラブでのイベントを増やしてほしい（保護者）

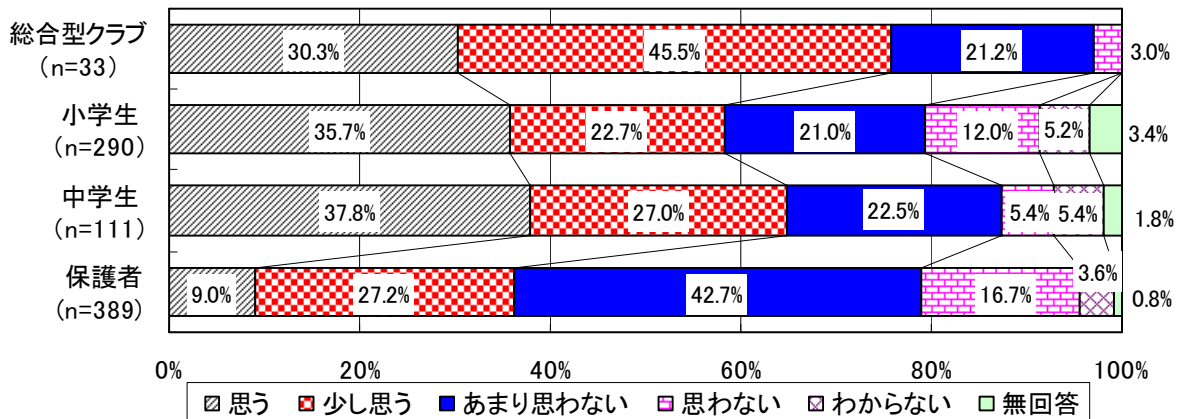


図17-6 イベントを増やしたい

イベントを増やしたい（図17-6）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が75.8%と最も高く、次いで「中学生」が64.8%、続いて「小学生」が58.4%、「保護者」が36.2%である。

運営者側が75.8%に対して、活動者側の三者が65%以下であり、両者に差が見られた。

- キ 競技会等でもっと良い成績が残せるクラブにしたい (総合型クラブ)
- 競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい (小中学生)
- 競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい (保護者)

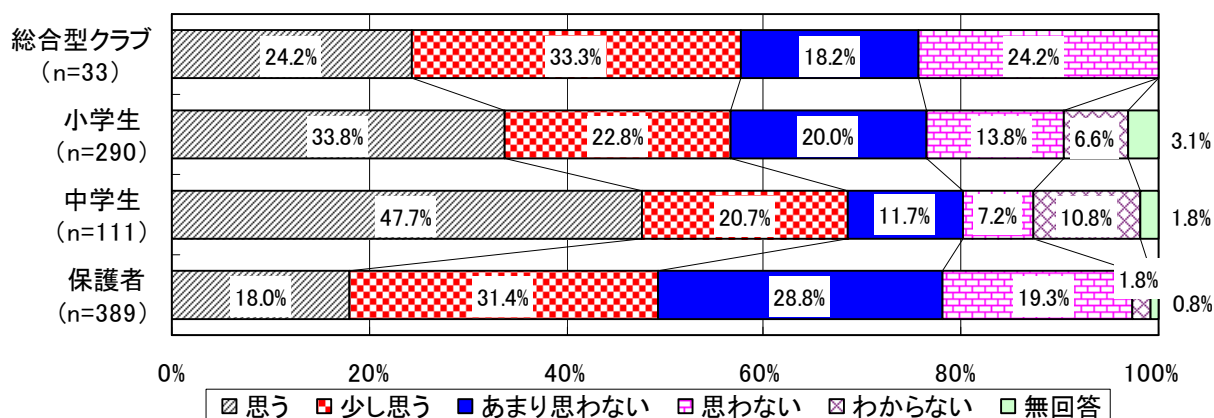


図17-7 競技会等でもっと良い成績を残せるクラブにしたい

競技会等でもっと良い成績が残せるクラブにしたい (図17-7) の「思う」と「少し思う」の割合は、「中学生」が68.4%と最も高く、次いで「小学生」が56.6%、続いて「総合型クラブ」が57.5%、「保護者」が49.4%である。

運営者側の57.5%に対して、活動者側の中学生が68.4%であり、両者に差が見られた。

- ク 子どもから成人まで一貫指導ができるクラブにしたい (総合型クラブ)
- 大人になるまで教えてくれるクラブにしてほしい (小中学生)
- 子どもから成人まで一貫指導をしてくれるクラブにしてほしい (保護者)

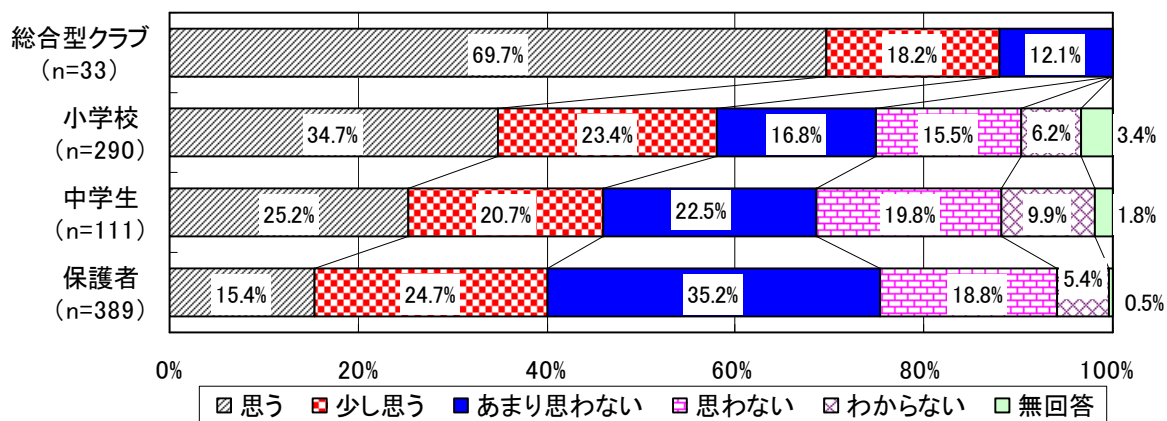


図17-8 子どもから成人まで一貫指導できるクラブにしたい

子どもから成人まで一貫指導ができるクラブにしたい (図17-8) の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が87.9%と最も高く、次いで「小学生」が58.1%、続いて「中学生」が45.9%、「保護者」が40.1%である。

運営者側の87.9%に対して、活動者側の三者が60%以下と低い傾向であり、両者に大きく差が見られた。

- ケ 学校運動部活動と連携したクラブにしたい（総合型クラブ）
- 学校のクラブと一緒にできるクラブにしてほしい（中学生）
- 学校の運動部活動と連携したクラブにしてほしい（保護者）

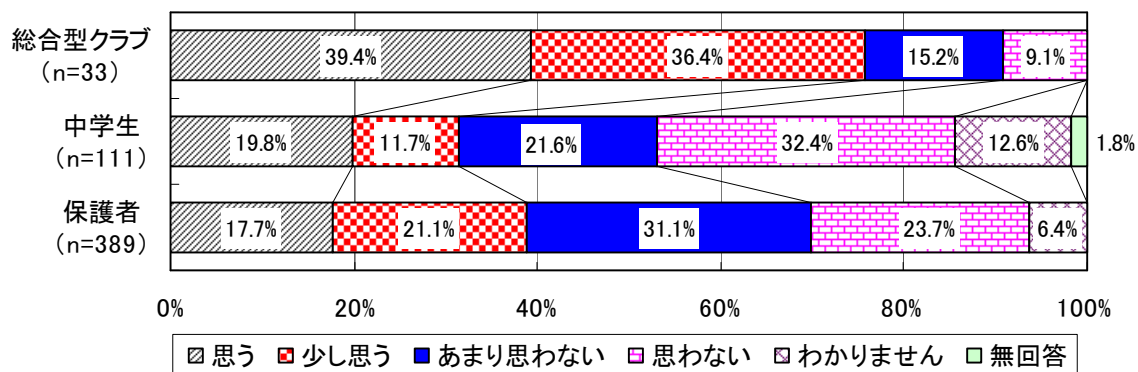


図17-9 学校運動部活動と連携したクラブにしたい

学校運動部活動と連携したクラブにしたい（図17-9）の「思う」と「少し思う」の割合は、「総合型クラブ」が75.8%と最も高く、次いで「保護者」が38.8%、続いて「中学生」が31.5%である。

運営者側の75.8%に対して、活動者側の二者が40%以下と低い傾向であり、両者に大きな差が見られた。

【考察】

1 神奈川県総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という）実態調査（クラブマネージャーまたは事務代表者）について

（1）総合型クラブの運営方法及び今後の方向性

総合型クラブの運営方法は、総合型クラブに参加しやすい運営体制を整え、積極的に地域活動へ貢献しようとしている。

総合型クラブの今後の方向性は、会員数を増加させていくことで、スポーツ指導者の確保が必要となり、また、スポーツ指導者を増加することにより会員数の増加が促され、ひいては安定的な運営につなげていきたいと考えていることも伺える。さらに、一貫指導のできるクラブにするために、子どもから成人までの発達段階に応じたスポーツ指導者の確保を図ることで会員数の維持・増加にもつながることが考えられる。

以上のことから、スポーツ指導者の増加を図るためには、それに伴う財源確保が必要となるため、会員数を増加させ、会費や参加費の増益による財源確保につなげていきたいことが推測される。

（2）今後、実施してみたい運動・スポーツ

成人から高齢者向けの種目が上位を示している。また、成人と高齢者が5年間に大幅な増加を示し、その伸び率は顕著である。

子ども中心の種目から、成人から高齢者向けの種目を取り入れ世代の拡大をしていきたいことが推測される。

（3）総合型クラブが行政（県・市町村）に対して協力を期待していること

総合型クラブは活動場所の確保に苦慮していることから、既存の公共施設のより積極的な有効利用を求められていることが伺える。その中でも特に学校施設の利用を多く求めていると考えられ、小中学校に対しては市町村に、公立高等学校に対しては各学校長に、総合型クラブの学校施設利用に対する必要性の理解を図るきっかけづくりと橋渡しが必要である。

2 神奈川県総合型クラブ実態調査（小学生会員）について

（1）総合型クラブの運営方法及び今後の方向性

総合型クラブの運営方法は、指導者及び活動場所が整っている種目が展開されていることで、進んでクラブに参加していることが伺える。

今後の方向性は、各種大会やイベントの実施に期待を寄せている。また、一貫指導及び競技力向上ができるクラブにしてほしいことを望んでいることがわかり、数多くの大会やイベント等に参加し良い結果を残したいことを期待していることがわかった。

3 神奈川県総合型クラブ実態調査（中学生会員）について

（1）属性

中学生会員は、男性では小学生高学年または中学1年生から入会しているが、学業優先や受験のため中学2年生には退会していると思われる。女性では小学生から長く継続して活動しており、中学卒業後も継続して活動していくことが推測される。

（2）総合型クラブの運営方法及び今後の方向性

総合型クラブの運営方法は、小学生と同様の意見であることがわかった。

4 神奈川県総合型クラブ実態調査（小中学生会員の保護者）について

（1）総合型クラブの運営方法及び今後の方向性

総合型クラブの運営方法は、現状の会費金額に満足しており、全体的にも現状に満足していることがわかった。

総合型クラブの今後の方向性は、一貫指導をおこなうとともに競技力向上が期待できるクラブになることと、それに伴うスポーツ指導者の増加を望んでいる。一貫指導ができるクラブや競技会等で良い成績を残せるクラブにするためには、活動日数・活動時間の増加や会費等が高額となることを理解してもらう必要がある。

(2) 学校とクラブが連携して活動するためには何が必要か

総合型クラブがまだ学校での認知度が低く理解されていないことや学校施設開放を中心に利用し活動していききたいこともわかり、活動場所を確保するために総合型クラブの理解と学校への認知度の向上を図ることが必要であると感じていることが伺えた。

また、県立高等学校の施設開放の利用が比較的少ないため、総合型クラブの認知度を高めることはもとより、総合型クラブの理解を得るためのきっかけづくりと橋渡しが必要となる。

5 運営者側（総合型クラブ）と活動者側（小中学生会員ならびに保護者）との比較について

(1) 総合型クラブの運営方法の比較

活動場所では、運営者は、安価な公共施設や学校施設を利用しているクラブが多いが、施設を利用する際、優先利用ができる総合型クラブは少なく、他団体と同じ利用申請を行っており、抽選や抽選結果が利用直前に決まることなどにより、年間を通したスケジュールを立てにくい状況であり利用施設の調整に苦慮している。

また、他の地域の学校等の公共施設にも活動場所を探り確保に努めて、活動場所の確保ができた場合に利用をしているが、活動場所が遠くなることを危惧していることが伺える。

スポーツ指導者数では、運営者側は、活動している種目や教室に開催日ごとで参加人数が増減があり、人数の多い場合にスポーツ指導者を増やして配置できず、十分な指導者の確保ができないことを約半数のクラブが感じている。

また、t o t o助成金を活用し運営継続をしている総合型クラブが多く、t o t o助成が受けられなくなった場合に、市町村からの委託事業等の情報も重要ではあるが、会費収入が主な財源となっているため、会員数の増加を図ることや会費金額を高く設定変更したいと思われ、今後の運営継続に不安を抱いている。

(2) 総合型クラブの今後の方向性の比較

スポーツ指導者を増加したいかでは、活動者側の保護者はきめ細かい指導を望みスポーツ指導数の増加を期待していることが伺える。

運営者側は、会員数の増加や種目数の増加を図るため、スポーツ指導者数の増加を望んでいるが、地域のスポーツ指導者の情報が少なく、スポーツ指導者の確保に苦慮していると思われる。

そこで、地域スポーツ指導者の登録や情報提供の充実と総合型クラブの認知度向上を図る広報活動も必要不可欠である。さらに、市町村が掌握しているスポーツ指導者と体育センターとのネットワークの充実や連携が必要であると考えられる。

また、各種目のスポーツ指導者育成やスポーツ指導者数の増加を図ることには、ライフステージに応じた指導が可能なスポーツ指導者や指導者の質の向上に向けた育成も必須である。

競技力向上ができるクラブにしたいかでは、運営者側は、今まで競技力について重要視して活動している総合型クラブが少なく、学校部活動の受け皿としての活動をしている総合型クラブもあったが、多志向の目的もあることから、新たに競技力向上を目指し会員の維持・増加を図ることで安定的な運営継続につなげていききたいと考えていることが伺える。競技力向上に関する情報提供をするとともに、スポーツ指導者のスキルアップを図ることが必要であると考えられる。

子どもから成人まで一貫指導ができるクラブにしたいかでは、今後さらに多世代の活動に拡大し会員の維持・増加を図り安定的な運営継続につなげていききたいことが伺え、ライフステージに応じたスポーツ指導者の育成はもとより、総合型クラブと学校部活動が連携することで総

合型クラブから中学生や高校生の時期は学校部活動で活動し、その後総合型クラブに戻り活動することができるなどの一貫指導システムの構築や一貫指導プログラムの作成が必要になると考える。

【今後の方向性】

本研究の結果と考察から、総合型クラブの運営方法については、活動者側は現状に満足していることがわかった。運営者側は、活動場所の確保ができていない及びスポーツ指導者の確保ができていない点についての課題が浮びあがった。

また、総合型クラブの今後の方向性については、活動者側からは、子どもから成人まで一貫指導できるクラブにしたい及び競技力向上ができるクラブにしたいニーズがあり期待を寄せていることがわかった。運営者側からは、学校施設の利用による活動場所の拡大、スポーツ指導者の増加や競技力向上ができるクラブにしたいニーズがあることが明らかになった。

総合型クラブにおける国の施策からは、広域スポーツセンターとして、総合型クラブの育成やクラブマネージャー等の人材育成など6つの機能を取り組んできているが、総合型地域スポーツクラブ充実・強化のための環境整備等の中から、平成22年度より広域スポーツセンター機能強化事業（新設）に広域市町村圏におけるトップレベルの競技者に関する支援、地域のスポーツ活動に対するスポーツ科学・医学・情報に関する支援、地域スポーツ指導者情報のデータベース化・提供を特に重点をおかれることとなった。今後も国の動向を視野に入れて進めていく必要がある。

そこで、本研究による今後の体育センターの支援として、活動場所については、1年次の研究結果から、体育センターと市町村等との連携の重要性が明らかとなったため、施設関係の情報収集及び提供を行うことでクラブの公共施設利用拡大が図れるよう、さらに綿密な情報交換を深めたいと考える。

スポーツ指導者の提供は、^{*1}K S I Oネットワークやスポーツリーダーバンク等を活用し、スポーツ指導者の情報収集及び発信を行うことはもとより、スポーツ指導者を確保するために、需要側からのアプローチも必要な方法である。

さらに、活動場所やスポーツ指導者については、市町村の施設やスポーツ指導者の情報を体育センターとのネットワークを充実し、連携を図る必要があると考える。

また、クラブに携わるスポーツ指導者の育成は、体育センターで「地域スポーツクラブコーディネートに関する研修会」等の人材育成事業を開催しており、ライフステージに応じた指導法等の研修会を開催することで、一貫指導を充実させるためのスポーツ指導者の質の向上を図るとともに、スポーツ指導者数の増加をしていくことが必要である。

競技力向上については、競技力向上に関しての情報提供等のもとより、他団体とのコーディネート機能の充実と連携を図ることが重要である。

これらの効果的な支援をおこなうために、体育センターの4室の連携や広域スポーツセンターアドバイザーとの協働はもとより、県スポーツ課や（財）県体育協会との支援方策におけるコーディネート機能を充実させ、広域スポーツセンター機能を有する体育センターの機能強化を図らなければならない。

今後さらに、本研究1年次で明らかになったクラブの実態と行政支援の関連性及び、2年次の研究で明らかになった運営者側並びに、活動者側の実態や課題、今後の方向性を踏まえ、体育センターが行っているクラブアドバイザーの「地域巡回指導・相談」を活用し、各クラブの活動状況の把握や情報収集をより綿密に行い、今後のクラブや地域住民のニーズに応えられるようさらに支援方策を検討しなくてはならない。

そして、神奈川県の実態調査機関である「広域スポーツセンター運営委員会」等で検討するとともに、県総合型クラブ連絡協議会や県内クラブが任意で組織する神奈川県総合型地域スポーツクラブネットワーク協議会と協働しながら、本研究結果を各クラブにフィードバックすることで、それぞれのクラブが自らの活動を振り返るきっかけづくりとした。

平成18年9月に改定された「スポーツ振興基本計画」では、体育センターが機能を有する広域スポーツセンターは、総合型クラブの創設や運営、活動とともに、スポーツ活動全般について効果的に支援するということが課題として掲げられている。その施策遂行のためにも、人や情報のネットワークづくりの橋渡しをするとともに、広い視野での総合型クラブや県民の生涯スポーツ振興への支援方策の構築は必定である。

※1 K S I Oとは、かながわスポーツ情報提供担当者のことです。K S I Oネットワークとは、県内のスポーツ関係団体が情報ネットワークを組織し、県民に対して県内のスポーツに関わるイベントや講座等の情報の提供を効率的に行うK S I O相互のコミュニケーションで新たな創造を生みだそうとするものです。

【参考文献】

- 1) スポーツ振興基本計画（改定版）（文部省，2006）
- 2) クラブづくりの4つのドア（文部科学省，2001）
- 3) アクティブかながわ・スポーツビジョン（改訂版）（神奈川県・神奈川県教育委員会，2008）
- 4) かながわ総合型地域スポーツクラブハンドブック（神奈川県・神奈川県立体育センター，2007）
- 5) 総合型クラブ創設ガイド（財団法人日本体育協会，2008）
- 6) 総合型スポーツクラブをつくろう！（財団法人日本体育協会，2007）
- 7) 総合型地域スポーツクラブの時代 第1巻部活とクラブとの協働（有限会社創文企画，2007）
- 8) 総合型地域スポーツクラブの時代 第2巻行政とクラブとの協働（有限会社創文企画，2008）
- 9) 地域スポーツクラブのマネジメント（ガンゼン，2008）
- 10) クラブ百景 マネジメント・アイデア集（全国スポーツクラブ会議実行委員会，2008）
- 11) ニュースポーツでクラブいきいき！（財団法人日本レクリエーション協会，2008）
- 12) 今後の総合型地域スポーツクラブ振興のあり方について～7つの提言～（総合型地域スポーツクラブに関する有識者会議，2009）
- 13) 総合型スポーツクラブの課題と到達点（創文企画「現代スポーツ評論(20)」，2009）

資料

神奈川県総合型地域スポーツクラブ実態調査

(総合型地域スポーツクラブのクラブマネージャーまたは事務代表者の方)

<調査の目的>

この調査は、県内の総合型地域スポーツクラブ(以下「クラブ」)の普及・定着化を推進するために、クラブの実態及び地域や学校との連携について調査し分析することで、クラブを支援する施策展開のための基礎資料を得ることを目的として実施します。

<個人情報の保護>

この調査の回答結果はすべて統計的に処理し、研究成果を公表する場合も個人・団体を特定できる情報として提示されることはありません。

<問い合わせ先>

神奈川県立体育センター 指導研究部 生涯スポーツ推進室 TEL 0466-81-2803

<調査企画>

神奈川県立体育センター所長 佐々木 悦子

ご記入にあたって

- 1 問にはすべて答えてください。
- 2 答えはあてはまる番号に○印をつけるか、 に数字やスポーツ名などをご記入ください。
- 3 記入は質問の番号にそってお願いします。
- 4 記入はエンピツまたは、黒か青のボールペンでお願いします。

[記入例]

問3 あなたの年齢をお答えください。(平成20年12月1日現在)

1	20歳以上30歳未満	2	30歳以上40歳未満	3	40歳以上50歳未満
④	50歳以上60歳未満	5	60歳以上70歳未満	6	70歳以上

※ ご記入いただいた調査票は2月13日までに提出してください。

問1 あなたのクラブの名称をご記入ください。

問2 あなたのクラブでの役職をご記入ください。

問3 あなたの年齢をお答えください。(平成20年12月1日現在)

1	20歳以上30歳未満	2	30歳以上40歳未満	3	40歳以上50歳未満
4	50歳以上60歳未満	5	60歳以上70歳未満	6	70歳以上

問4 あなたの性別をお答えください。

1	男	2	女
---	---	---	---

問5 あなたはクラブの運営について、どのように考えていますか。ア～セの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思 う	少 し 思 う	思 あ ま り な い	思 わ な い
ア 実施しているどの種目も活動日数は適当である。	1	2	3	4
イ 実施しているどの種目も活動時間は適当である。	1	2	3	4
ウ 実施しているどの種目も活動時間帯は適当である。	1	2	3	4
エ 実施しているどの種目も活動施設はいつも確保できている。	1	2	3	4
オ 実施しているどの種目もスポーツ指導者の人数は十分確保している。	1	2	3	4
カ クラブの会費金額は適正である。	1	2	3	4
キ クラブに地域の誰もが参加できるような工夫をしている。	1	2	3	4
ク クラブに関する情報を会員へ提供している。	1	2	3	4
ケ 会員はクラブの運営に協力的である。	1	2	3	4
コ クラブは近隣の学校と上手く連携できている。	1	2	3	4
サ クラブは学校部活動と連携している。	1	2	3	4
シ クラブは学校開放を上手く利用している。	1	2	3	4
ス クラブは地域活動に貢献している。	1	2	3	4
セ クラブは地域に広く認知されている。	1	2	3	4

問6 あなたのクラブを今後どのようにしていきたいですか。ア～コの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思 う	少 し 思 う	思 あ ま り な い	思 わ な い
ア 活動日数を増やしたい。	1	2	3	4
イ 活動時間を増やしたい。	1	2	3	4
ウ 会員数を増やしたい。	1	2	3	4
エ 種目数を増やしたい。	1	2	3	4
オ スポーツ指導者を増やしたい。	1	2	3	4
カ イベントを増やしたい。	1	2	3	4
キ 競技会等でもっと良い成績が残せるクラブにしたい。	1	2	3	4
ク 子どもから成人まで一貫指導ができるクラブにしたい。	1	2	3	4
ケ 学校運動部活動と連携したクラブにしたい。	1	2	3	4
コ 公共施設の指定管理者をとれるクラブにしたい。	1	2	3	4

問8 「行政(県・市区町村)」に対して協力を期待していることについて伺います。あなたのクラブが期待していることに関して1位～5位まで順位を付け、1～5の数字をご記入ください。

No.	項 目		記入例	回答欄
1	人 材	指導者に関すること		
		スタッフに関すること		
		ボランティアに関すること		
2	施 設	活動場所に関すること	5	
		クラブハウスに関すること	4	
		活動に必要な備品に関すること		
3	財 源	委託金・助成金・補助金に関すること		
		寄付金・協賛金に関すること		
		事業委託に関すること	2	
4	情 報	クラブのPRに関すること	1	
		クラブへの情報提供に関すること		
		関係団体等との連絡調整に関すること	3	
5	その他	()		

問9 あなたのクラブが、現在または将来的に、「学校」や「地域」に対して貢献できると思われることを具体的にご記入ください。

【記入例】 学校部活動への指導者派遣

問10 県では、平成14年度より県教育委員会、県立体育センター、県体育協会が連携協力し、総合型地域スポーツクラブの育成・支援事業を展開してきましたが、あなたのクラブにとって、有効な支援であったと思われるものをご記入ください。

【記入例】 県のホームページにクラブ名や概要が掲載されたことで、会員数が増えた。(H16年度)

問11 あなたのクラブの今後の方向性や県への要望など、自由に意見を書いてください。

ご協力ありがとうございました。

かながわけんそうごうがたちいき じったいちようさ
神奈川県総合型地域スポーツクラブ実態調査
そうごうがたちいき しょうちゅうがくせいかいいん
(総合型地域スポーツクラブの小中学生会員)

ご記入にあたって

- 1 問にはすべて答えてください。
- 2 答えは、あてはまる番号に○印をつけるか、[]内に数字やスポーツ名などを書いてください。
- 3 記入は質問の番号や矢印(→)にそってお願いします。
- 4 記入はエンピツまたは、黒か青のボールペンでお願いします。
- 5 保護者の方と一緒に相談して回答してもかまいません。

〔記入例 1〕 1) 年齢 [/ /] 歳

〔記入例 2〕

1 1年間に 2 1か月に [3]回 ③ 1週間に	1回あたり およそ [30]分
-----------------------------------	----------------------

ご記入いただいた調査票は1月14日までに提出してください。

クラブコード:

【全員におたずねします。】

問1 あなたはおいくつですか。[]の中に、数字でお書きください。

また、性別、学校などについては、あてはまる番号に○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

1) 年齢	[] 歳		
2) 性別	1 男	2 女	
3) 学校	1 小学校	2 中学校	
4) 学年	1 1年生	4 4年生	
	2 2年生	5 5年生	
	3 3年生	6 6年生	

問2 あなたは、この調査票を受け取ったクラブに入ってどのくらいですか。

（○は1つだけ）

1 1ヶ月未満	4 6ヶ月以上1年未満	7 3年以上4年未満
2 1ヶ月以上3ヶ月未満	5 1年以上2年未満	8 4年以上5年未満
3 3ヶ月以上6ヶ月未満	6 2年以上3年未満	9 5年以上

問3 あなたは、運動・スポーツをすることが好きですか。

（○は1つだけ）

1 好き	2 どちらかというとき好き	3 どちらかというとき嫌い	4 嫌い
------	---------------	---------------	------

問4 あなたは、自分で普段運動不足だと感じていますか。

（○は1つだけ）

1 非常に運動不足だと思う	3 あまり運動不足ではない
2 運動不足なほうだと思う	4 運動不足ではない

問5 あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。

（○は1つだけ）

1 体力には自信がある	2 体力は普通である	3 体力には自信がない
-------------	------------	-------------

問6 あなたは、この1年間に運動・スポーツをしましたか(学校の部活動や休み時間の活動は含めるが、学校の授業や学校行事のキャンプなどは含めない)。あてはまるスポーツすべてに○をつけてください。一度もしなかった人は「99 この1年間、運動・スポーツはしなかった」に○をつけてください。

<球技やチームスポーツなど>

- 1 サッカー
- 2 フットサル
- 3 キックベースボール
- 4 野球
- 5 ソフトボール
- 6 キャッチボール
- 7 バasketボール
- 8 3on3(スリー・オン・スリー・Basketボール)
- 9 バレーボール
- 10 ソフトバレーボール
- 11 ハンドボール
- 12 バドミントン
- 13 ラグビー
- 14 タグラグビー
- 15 ボウリング
- 16 卓球
- 17 テニス(硬式)
- 18 ソフトテニス(軟式)
- 19 ドッジボール
- 20 フライングディスク(フリスビー)

<ひとりのできるスポーツ・ダンスなど>

- 21 エアロビクダンス
- 22 アクアビクス
- 23 筋力トレーニング
- 24 水泳
- 25 ゴルフ
- 26 体操(軽い体操・ラジオ体操など)
- 27 体操競技
- 28 ダブルダッチ(2本の長なわとびの一種)
- 29 つなひき
- 30 トランポリン
- 31 なわとび
- 32 バレエ
- 33 フォークダンス
- 34 ジャズダンス

<走る・歩く>

- 35 ウォーキング
- 36 ジョギング・ランニング
- 37 陸上競技
- 38 かけっこ

<武道>

- 39 空手
- 40 弓道
- 41 剣道
- 42 柔道
- 43 相撲

<海・マリンスポーツ>

- 44 海水浴
- 45 カヌー
- 46 サーフィン
- 47 スクーバダイビング
- 48 ボート
- 49 ボードセーリング(ウインドサーフィン)
- 50 ボディボード
- 51 ヨット

<野外・アウトドアスポーツ>

- 52 キャンプ
- 53 釣り
- 54 ハイキング
- 55 登山
- 56 ウォークラリー
- 57 オリエンテーリング
- 58 ハンググライダー

<冬・ウィンタースポーツ>

- 59 スキー
- 60 スノーボード
- 61 スケート
- 62 そり

<車輪のあるスポーツ>

- 63 一輪車
- 64 インラインスケート
- 65 ローラースケート
- 66 スケートボード(スケボー)
- 67 キックボード
- 68 サイクリング
- 69 バイシクルモトクロス(BMX)

<その他>

- 70 (具体的に:)
- 71 (具体的に:)
- 72 (具体的に:)

99 この1年間、運動・スポーツはしなかった

6ページの間10へ進んでください

【問6で運動・スポーツをしていた人におたずねします。】

問7 あなたが、この1年間によくした運動・スポーツはなんですか(学校の部活動や休み時間の活動は含めるが、学校の授業や学校行事のキャンプなどは含めない)。

回数の多いものから順に5つ選んで、それぞれ「イ」～「へ」に答えてください。

運動・スポーツ名	イ. その回数はどれくらいですか。 (年、月、週のどれかの番号に ○をかみならずつけてください)	ロ. その時間は1回あたり 何分くらいですか。 (数字を書いてください。 1時間30分の場合は 90分と 書いてください)	ハ. その時の「きつさ」 はだいたいどれくらい でしたか。 (○は1つだけ)	ニ. その運動・スポーツをし ている場所はどこですか。 (詳しく書いてください)	ホ. その運動・スポーツをするために、学校の 運動部、民間や地域のスポーツクラブなどに入っ ていますか。 (○は1つだけ)	ヘ. コーチや監督などの指 導者がいますか。 (○は1つだけ)
記入例: [サッカー]	記入例: 1 1年間に 2 1か月に [4] 回 ③ 1週間に	記入例: 1回あたり およそ [120] 分	記入例: 1 かなり楽である 2 楽である ③ ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	記入例: [港中学校校庭]	記入例: 1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) ③ 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	記入例: ① いる 2 いない
1番目によくやった運動・スポーツ名 []	1 1年間に 2 1か月に [] 回 3 1週間に	1回あたり およそ [] 分	1 かなり楽である 2 楽である 3 ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	[]	1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) 3 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	1 いる 2 いない
2番目によくやった運動・スポーツ名 []	1 1年間に 2 1か月に [] 回 3 1週間に	1回あたり およそ [] 分	1 かなり楽である 2 楽である 3 ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	[]	1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) 3 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	1 いる 2 いない
3番目によくやった運動・スポーツ名 []	1 1年間に 2 1か月に [] 回 3 1週間に	1回あたり およそ [] 分	1 かなり楽である 2 楽である 3 ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	[]	1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) 3 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	1 いる 2 いない
4番目によくやった運動・スポーツ名 []	1 1年間に 2 1か月に [] 回 3 1週間に	1回あたり およそ [] 分	1 かなり楽である 2 楽である 3 ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	[]	1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) 3 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	1 いる 2 いない
5番目によくやった運動・スポーツ名 []	1 1年間に 2 1か月に [] 回 3 1週間に	1回あたり およそ [] 分	1 かなり楽である 2 楽である 3 ややきつい 4 きつい 5 かなりきつい	[]	1 学校の運動部やサークル 2 民間のスポーツクラブ(スイミングクラブ、体操クラブなど) 3 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団・教室など) 4 どこにも入っていない 5 その他()	1 いる 2 いない

【この1年間に運動・スポーツをしていた人におたずねします。】

問8 問6・問7で答えた運動・スポーツのうち、この調査票を受け取ったクラブで行った運動・スポーツの種目名を教えてください。(具体的に記入してください)

問9 あなたが、この1年間に運動・スポーツをした理由はなんですか(学校の授業はのぞく)。

(〇はいくつでも)

<p>1 楽しいから</p> <p>2 好きだから</p> <p>3 うまくなりたいから</p> <p>4 プロの選手になりたいから</p> <p>5 練習をしたいから</p> <p>6 勝ちたいから</p> <p>7 からだを動かしたいから</p> <p>8 みんなで集まりたいから</p> <p>9 新しい友達と知りあえそうだから</p> <p>10 自分の得意なことをやりたいから</p> <p>11 ストレス解消(気ばらし、リフレッシュ)をしたいから</p>	<p>12 丈夫なからだをつくりたいから</p> <p>13 やせたいから</p> <p>14 自分を認めてもらいたいから</p> <p>15 進学・就職にいかせそうだから</p> <p>16 他にすることがないから(ひまだから)</p> <p>17 友達にさそわれたから</p> <p>18 親にすすめられたから</p> <p>19 兄弟姉妹がやっているから</p> <p>20 先生にすすめられたから</p> <p>21 その他(具体的に:)</p>
---	--

【^{ぜんいん}全員におたずねします。】

問10 ^{おい}あなたは、してみたいと思う^{おも}運動・スポーツはありますか。^{いま}今している^{うんどう}運動・スポーツも^{ふく}含めてあてはまる^{うんどう}運動・スポーツすべてに○をつけてください。
 してみたい^{うんどう}運動・スポーツがない人は、「99 ^{ひと}してみたい運動・スポーツはない」に○をつけてください。

<球技やチームスポーツなど>

- 1 サッカー
- 2 フットサル
- 3 キックベースボール
- 4 野球
- 5 ソフトボール
- 6 キャッチボール
- 7 バスケットボール
- 8 3on3(スリー・オン・スリー・バスケットボール)
- 9 バレーボール
- 10 ソフトバレーボール
- 11 ハンドボール
- 12 バドミントン
- 13 ラグビー
- 14 タグラグビー
- 15 ボウリング
- 16 卓球
- 17 テニス(硬式)
- 18 ソフトテニス(軟式)
- 19 ドッジボール
- 20 フライングディスク(フリスビー)

<ひとりのできるスポーツ・ダンスなど>

- 21 エアロビクダンス
- 22 アクアビクス
- 23 筋力トレーニング
- 24 水泳
- 25 ゴルフ
- 26 体操(軽い体操・ラジオ体操など)
- 27 体操競技
- 28 ダブルダッチ(2本の長なわとびの一種)
- 29 つなひき
- 30 トランポリン
- 31 なわとび
- 32 バレエ
- 33 フォークダンス
- 34 ジャズダンス

<走る・歩く>

- 35 ウォーキング
- 36 ジョギング・ランニング
- 37 陸上競技
- 38 かけっこ

<武道>

- 39 空手
- 40 弓道
- 41 剣道
- 42 柔道
- 43 相撲

<海・マリンスポーツ>

- 44 海水浴
- 45 カヌー
- 46 サーフィン
- 47 スクーバダイビング
- 48 ボート
- 49 ボードセーリング(ウインドサーフィン)
- 50 ボディボード
- 51 ヨット

<野外・アウトドアスポーツ>

- 52 キャンプ
- 53 釣り
- 54 ハイキング
- 55 登山
- 56 ウォークラリー
- 57 オリエンテーリング
- 58 ハンググライダー

<冬・ウィンタースポーツ>

- 59 スキー
- 60 スノーボード
- 61 スケート
- 62 そり

<車輪のあるスポーツ>

- 63 一輪車
- 64 インラインスケート
- 65 ローラースケート
- 66 スケートボード(スケボー)
- 67 キックボード
- 68 サイクリング
- 69 バイシクルモトクロス(BMX)

<その他>

- 70 (具体的に:)
- 71 (具体的に:)
- 72 (具体的に:)

99 してみたい運動・スポーツはない

7ページの問12へ進んでください

【**してみたい運動・スポーツがある人**におたずねします。】

問11 問10 で答えた運動・スポーツのうち、今している運動・スポーツも含めて、あなたが一番してみたい運動・スポーツは何ですか。その運動・スポーツを1つだけ書いてください。

【**全員**におたずねします。】

問12 この調査票を受け取ったクラブについて、あなたはどのように考えていますか。

ア～シの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思う	少し思う	思わない	あまり	思わない	わからない
ア 1週間の活動回数はちょうどよい。	1	2	3	4	5	
イ 1回あたりの活動時間量はちょうどよい。	1	2	3	4	5	
ウ 活動を始める時刻がちょうどよい。	1	2	3	4	5	
エ スポーツをする場所がいつも整っている。	1	2	3	4	5	
オ 教えてくれる人がいつもいる。	1	2	3	4	5	
カ 参加費はちょうどよい。	1	2	3	4	5	
キ 大人も子どももみんなが参加しやすい。	1	2	3	4	5	
ク このクラブのことをいろいろ知ることができる。	1	2	3	4	5	
ケ このクラブへ進んで参加している。	1	2	3	4	5	
コ 学校の部活動と一緒にやっている。	1	2	3	4	5	
サ 学校の場所をうまく使っている。	1	2	3	4	5	
シ 地域のことに役に立っている。	1	2	3	4	5	

問13 この調査票を受け取ったクラブについて、将来どのようになってほしいですか。

ア～ケの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思う	少し思う	思わない	あまり	思わない	わからない
ア スポーツをする日数をふやしてほしい。	1	2	3	4	5	
イ スポーツをする時間量をふやしてほしい。	1	2	3	4	5	
ウ スポーツの種目をふやしてほしい。	1	2	3	4	5	
エ 一緒にする人をふやしてほしい。	1	2	3	4	5	
オ 教えてくれる人をふやしてほしい。	1	2	3	4	5	
カ クラブで大会やイベントをもっと多くしてほしい。	1	2	3	4	5	
キ 競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5	
ク 大人になるまで教えてくれるクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5	
ケ 学校のクラブと一緒にできるクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5	

ご協力ありがとうございました。

神奈川県総合型地域スポーツクラブ実態調査 (総合型地域スポーツクラブの小中学生会員の保護者の方)

<調査の目的>

この調査は、県内の総合型地域スポーツクラブ（以下「クラブ」）の普及・定着化を推進するために、クラブの実態及び地域や学校との連携について調査し分析することで、クラブを支援する施策展開のための基礎資料を得ることを目的として実施します。

<個人情報の保護>

この調査の回答結果はすべて統計的に処理し、研究成果を公表する場合も個人・団体を特定できる情報として提示されることはありません。

<問合せ先>

横浜国立大学教育人間科学部 スポーツ社会学研究室 Tel : 045-339-3272
神奈川県立体育センター 指導研究部 生涯スポーツ推進室 Tel : 0466-81-2803

<調査企画>

横浜国立大学 教育人間学部 教授 海老原 修
神奈川県立体育センター 所長 佐々木 悦子

ご記入にあたって

- 1 問にはすべて答えてください。
- 2 答えはあてはまる番号に○印をつけてください。
- 3 記入は質問の番号にそってお願いします。
- 4 記入はエンピツまたは、黒か青のボールペンでお願いします。
- 5 お子様とご相談されて回答してもかまいません。

〔記入例〕

問1 あなたはおいくつですか。

1	20 歳未満	3	30 歳以上 40 歳未満	5	50 歳以上 60 歳未満
2	20 歳以上 30 歳未満	4	40 歳以上 50 歳未満	6	60 歳以上

ご記入いただいた調査票は**1月14日まで**に提出してください。

※ 調査票右下の数字は【クラブコード】で、個人を特定するものではありません。

クラブコード:

問1 あなたはおいくつですか。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 20歳以上 30歳未満 | 3 40歳以上 50歳未満 | 5 60歳以上 70歳未満 |
| 2 30歳以上 40歳未満 | 4 50歳以上 60歳未満 | 6 70歳以上 |

問2 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたは、現在どれくらい運動・スポーツを行っていますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ほとんど毎日している(週に3日以上) | 4 ほとんどしない(年に数える程度) |
| 2 ときどきしている(週1~2日程度) | 5 まったくしない |
| 3 ときたましている(月に2~3日程度) | |

問4 あなたは、学生時代にどれくらい運動・スポーツを行っていましたか。 (○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 ほとんど毎日していた(週に3日以上) | 4 ほとんどしなかった(年に数える程度) |
| 2 ときどきしていた(週1~2日程度) | 5 まったくしなかった |
| 3 ときたましていた(月に2~3日程度) | |

問5 あなたは、運動・スポーツをすることは好きですか。 (○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 好き | 3 あまり好きではない |
| 2 どちらかといえば好き | 4 どちらかといえば嫌い |

問6 あなたは、運動・スポーツを見ることは好きですか。 (○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 好き | 3 あまり好きではない |
| 2 どちらかといえば好き | 4 どちらかといえば嫌い |

問7 あなたは、お子さんと一緒に運動やスポーツを行いますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 よくする(週に3回以上) | 4 ほとんどしない(年に数える程度) |
| 2 ときどきしている(週に1~2回程度) | 5 まったくしない |
| 3 ときたましている(月に2~3日程度) | |

問8 あなたは、お子さんと運動やスポーツについて(体育の授業やスポーツクラブを含めて)話をしますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ほとんど毎日する(週に3日以上) | 4 ほとんどしない(年に数える程度) |
| 2 ときどきしている(週1~2日程度) | 5 まったくしない |
| 3 ときたましている(月に2~3日程度) | |

問9 あなたは、自分で運動不足だと感じていますか。 (○は1つだけ)

1 非常に運動不足だと思う	3 あまり運動不足ではない
2 運動不足なほうだと思う	4 運動不足ではない

問10 あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。 (○は1つだけ)

1 体力には自信がある	2 体力は普通である	3 体力には自信がない
-------------	------------	-------------

問11 この調査票を受け取ったクラブは、あなたのお子さんにとってどのようなものと考えていますか。ア～ケの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思 う	少 し 思 う	思 わ な い あ ま り	思 わ な い	わ か ら な い
ア 1週間の活動回数は適当である。	1	2	3	4	5
イ 1回あたりの活動時間量は適当である。	1	2	3	4	5
ウ 活動開始時刻は適当である。	1	2	3	4	5
エ 活動施設はいつも整っている。	1	2	3	4	5
オ スポーツ指導者の人数は十分確保されている。	1	2	3	4	5
カ 会費金額は適正である。	1	2	3	4	5
キ 地域の誰もが参加できるような工夫がされている。	1	2	3	4	5
ク クラブに関する情報が豊富である。	1	2	3	4	5
ケ あなたは総合型クラブへの活動に協力的である。	1	2	3	4	5

問12 この調査票を受け取ったクラブが、あなたのお子さんにとって、将来どのようになつたら良いとお考えですか。ア～ケの項目ごとにあなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで数字に○をつけてください。

項 目	思 う	少 し 思 う	思 わ な い あ ま り	思 わ な い	わ か ら な い
ア 活動日数を増やしてほしい。	1	2	3	4	5
イ 活動時間数を増やしてほしい。	1	2	3	4	5
ウ スポーツ種目数を増やしてほしい。	1	2	3	4	5
エ 会員数を増やしてほしい。	1	2	3	4	5
オ スポーツ指導者を増やしてほしい。	1	2	3	4	5
カ クラブでのイベントを増やしてほしい。	1	2	3	4	5
キ 競技会等でもっとよい成績を残せるクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5
ク 子どもから成人まで一貫指導をしてくれるクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5
ケ 学校の運動部活動と連携したクラブにしてほしい。	1	2	3	4	5

問 13 この調査票を受け取ったクラブについて、クラブができたことで地域の変化はありましたか。あなたの考えに最も近いものを1～10の中から、すべて選んで数字に○をつけてください。(○は複数回答可)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 地域の人たちと交流が進んだ | 6 元気なお年寄りがふえた |
| 2 年齢の違う人たちと交流が進んだ | 7 家族が明るくなった |
| 3 地域のまとまりが強くなった | 8 地域の人たちがスポーツをやっている |
| 4 地域が明るくなった | ことがふえた |
| 5 地域で自分たちは見守られている | 9 特に変わりはない |
| 感じがある | 10 その他 () |

問 14 神奈川県では総合型地域スポーツクラブと学校教育活動等が連携を図り、学校を拠点としたクラブの育成を目指しています。そこで、この調査票を受け取ったクラブが学校と連携して活動するために何が必要だと思われますか。あなたの考えを自由にご記入ください。

【記入例】 曜日によってクラブと学校運動部の施設利用を分ける。

問 15 お子さんをクラブに入会させた理由をお答えください。1～10の中で、あなたのお考えに最も近いもの2つ選んで数字に○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 他のクラブより会費が安いから | 7 様々な種目が体験できるため |
| 2 親子で参加すると家族のふれあいが深まるため | 8 専門種目の指導者がいるから |
| 3 世代間の交流ができるため | 9 クラブの評判がよいことを聞いたから |
| 4 学校部活動の受け皿として機能するから | 10 子どもが学校でやりたい種目がないから |
| 5 スポーツ施設を有効に利用できる | 11 近くにクラブがあったから |
| 6 子どもの健全育成を図るため | 12 友人に誘われたから |
| | 13 子どもがクラブに行きたいと言ったから |
| | 14 その他 () |

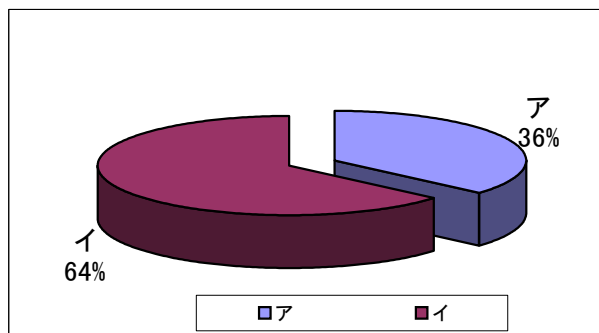
ご協力ありがとうございました。

平成20年度 市町村スポーツ主管課
総合型地域スポーツクラブに関する実態・意識調査
回答集計結果

I 総合型地域スポーツクラブ設立状況についてお伺いします。

1 設立済みクラブはありますか。（*設立済みクラブとは、既に設立総会が行われ、現在も総合型クラブとして活動が継続されているクラブを指します。）

ア．ある 12
イ．ない 21
ウ．把握していない 0



<設立済みクラブ 37クラブ>

No.	クラブ名	市町村	母体の団体	創設時の助成状況
1	若葉台スポーツ・文化クラブ	横浜	その他	日本体育協会
2	NPO法人かながわクラブ	横浜	既存のスポーツクラブ	日本体育協会
3	はざわクラブ	横浜	その他	日本体育協会
4	横浜かもめanimaクラブ	横浜	スポーツ少年団	日本体育協会
5	NPO法人横濱ラグビーアカデミー	横浜	その他	助成は受けていない
6	金沢スポーツクラブ	横浜	特になし	日本体育協会
7	さかえスポーツクラブ	横浜	特になし	日本体育協会
8	都築スポーツプランナー竹の子会	横浜	特になし	日本体育協会
9	クローバースポーツクラブ	横浜	その他	日本体育協会
10	NPO法人F C ゴール	横浜	既存のスポーツクラブ	日本体育協会
11	NPO法人横浜スポーツ アンドカルチャークラブ	横浜	既存のスポーツクラブ	日本体育協会
12	やましたスポーツ・文化クラブ	横浜	その他	日本体育協会
13	弘明寺クラブ	横浜	その他	日本体育協会
14	金程中学校区わ・わ・わ・クラブ	川崎	特になし	日本体育協会
15	NPO法人高津総合型スポーツクラブ SELF	川崎	特になし	日本体育協会
16	中野島総合型スポーツクラブビルネ	川崎	特になし	日本体育協会
17	平間スポーツ・レクリエーション クラブ	川崎	特になし	助成は受けていない
18	馬堀スポーツクラブ	横須賀	スポーツ少年団	t o t o
19	NPO法人湘南ベルマーレ スポーツクラブ	平塚	競技団体	t o t o
20	港スポーツクラブ	平塚	特になし	t o t o
21	N P O 法人 W . O . F	平塚	特になし	助成は受けていない
22	NPO法人湘南ルベントスポーツクラブ	鎌倉	既存のスポーツクラブ	t o t o
23	医療法人T C C 鎌倉クラブ	鎌倉	既存のスポーツクラブ	文部科学省（文部省）
24	善行・大越スポーツクラブ	藤沢	地区体協	日本体育協会
25	小田原フレンドリークラブ	小田原	既存のスポーツクラブ	文部科学省（文部省）

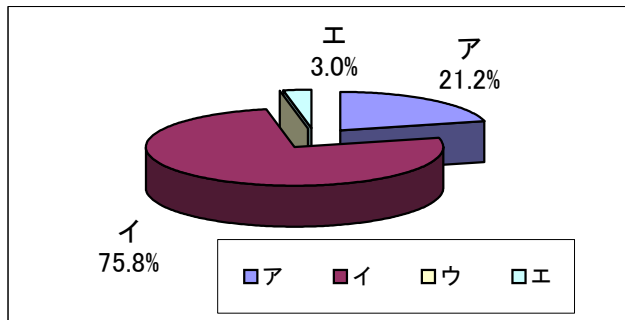
26	(財)逗子市体育協会スポーツクラブ 「うみかぜクラブ」	逗子	地区体協	文部科学省（文部省）
27	総合型地域まちづくり文化スポーツクラブ	相模原	その他	t o t o
28	NPO法人相模原フットボールクラブ	相模原	既存のスポーツクラブ	t o t o
29	やんちやるジム	相模原	既存のスポーツクラブ	市区町村からの指定
30	大沢フットボールクラブ	相模原	既存のスポーツクラブ	日本体育協会
31	NPO法人相模原スポーツコミュニティ	相模原	学校部活動	助成は受けていない
32	NPO法人SRC (スポーツレクリエーションコミュニティ)	相模原	特になし	t o t o
33	NPO法人城山スポーツ& カルチャークラブめいぷる	相模原	スポーツ少年団	日本体育協会
34	寒川総合スポーツクラブ	寒川	地区体協	文部科学省（文部省）
35	NPO法人スポーツクラブ1994	寒川	競技団体	文部科学省（文部省）
36	パシフィックビーチクラブ	茅ヶ崎	既存のスポーツクラブ	日本体育協会
37	NPO法人綾瀬スポーツコミュニティ	綾瀬	既存のスポーツクラブ	助成は受けていない

2 1でアと回答したクラブのうち、NPO法人を取得しているクラブがあれば、その登記年月日を記入してください。また、公共施設の指定管理者になっているクラブがあればその施設名を記入してください。

No.	クラブ名	市町村	NPO登記年月日	指定管理施設名
1	NPO法人かながわクラブ	横浜	H11年11月9日	
2	NPO法人横濱ラグビーアカデミー	横浜	H16年1月21日	
3	NPO法人FCゴール	横浜	H19年2月17日	
4	NPO法人横浜スポーツ アンドカルチャークラブ	横浜	H14年7月15日	
5	NPO法人高津総合型スポーツクラブ SELF	川崎	H18年4月7日	高津スポーツセンター
6	NPO法人湘南ベルマーレ スポーツクラブ	平塚	H14年4月26日	馬入ふれあい公園 サッカー場
7	NPO法人FCゴール	横浜	H19年2月17日	
8	NPO法人W.O.F	平塚	H17年6月13日	
9	NPO法人湘南ルベントスポーツクラブ	鎌倉	H17年4月1日	
10	NPO法人相模原フットボールクラブ	相模原	H14年5月27日	
11	NPO法人相模原スポーツコミュニティ	相模原	H18年1月30日	
12	NPO法人SRC (スポーツレクリエーションコミュニティ)	相模原	H19年8月10日	
13	NPO法人城山スポーツ& カルチャークラブめいぷる	相模原	H19年10月18日	
14	NPO法人スポーツクラブ1994	寒川	H17年6月29日	
15	NPO法人綾瀬スポーツコミュニティ	綾瀬	H13年11月20日	

3 設立準備中の団体（クラブ）はありますか。（*設立準備中の団体とは、設立準備委員会等の設立に向けた準備・活動を主導している団体を指し、現在その活動を行っている団体とします。）

ア．ある 7
 イ．ない 25
 ウ．把握していない 0
 エ．無回答 1



<設立準備中クラブ 10クラブ>

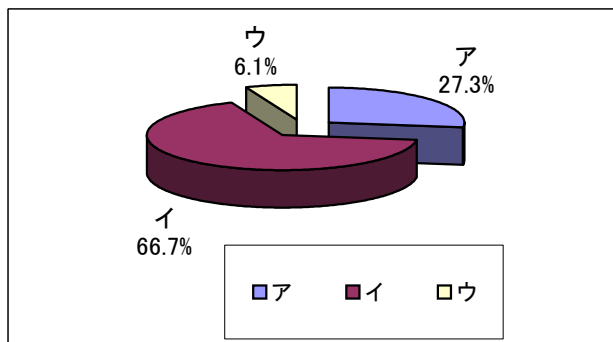
No.	クラブ名	市町村	母体の団体	現在の助成状況
1	鉄クラブ	横浜	その他	横浜市体育協会 平成20年5月30日決定
2	まる倶楽部	横浜	その他	横浜市体育協会 平成20年5月30日決定
3	NPO法人CLUB TEATRO	横浜	既存のスポーツクラブ	横浜市体育協会 平成20年5月30日決定
4	宮ヶ谷ネット運営委員会	横浜	特になし	横浜市体育協会 平成20年5月30日決定
5	幸総合型スポーツクラブ PLUM	川崎	特になし	日本レクレーション協会
6	城下町スポーツクラブ	小田原	その他	文部科学省（文部省）
7	きよかわアウトドアスポーツ	清川	既存のスポーツクラブ	助成は受けていない
8	茅ヶ崎総合型スポーツクラブ “YOU 悠” 設立準備委員会	茅ヶ崎	特になし	日本体育協会
9	大磯うみくらぶ	大磯	その他	日本体育協会
10	V i d a 相模スポーツクラブ	座間	既存のスポーツクラブ	t o t o

4 1または3でウと回答した方のみ、把握をしていない理由を回答用紙にお書きください。

（ 回答なし ）

5 貴市町村内において今後新たに総合型地域スポーツクラブの設立を検討されていますか。

ア．検討している 9
 イ．検討していない 22
 ウ．無回答 2



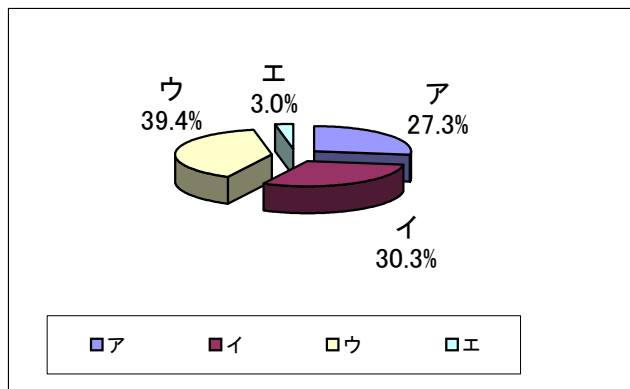
6 5でイと答えた方のみ理由を回答用紙にお書きください。

- 地域のスポーツ活動が充実しているため、体育会館や学校の体育館の使用は飽和状態である。また、市としては、新たなクラブハウスの建設や補助金等の予算計上は困難である。(横須賀市)
- 今後設立しようとしている団体はあるが、組織運営にいたっていない。(鎌倉市)
- 地域からの要望があれば検討したい。(平塚市)
- 17年度にクラブを設立し、現在経過を見ているため。(藤沢市)
- 前年度から育成指定クラブにおける申請条件が、未設立市町村に限られたことから、本市においては対象外になり、新たに立ち上げることは難しくなった。(小田原市)
- 特に設立を希望している団体はない。(茅ヶ崎市)
- 現在ある団体が全市域を網羅している各地域体育会が母体により組織されているため。(逗子市)
- 検討をしていないため。(三浦市)
- 該当する団体が現時点ではない。(秦野市)
- 現在推進中の事業計画の着実な具現化を図りたい。(伊勢原市)
- 今年度、設立された団体に重点的な支援を行うため。(綾瀬市)
- 活動の拠点となる施設が見込めない。(葉山町)
- 現在2つの団体が設立しているため。(寒川町)
- 設立準備中の団体があるため。(大磯町)
- 具体的な検討が出来る核となる人物の発掘が出来ていないため。(二宮町)
- 現在のところ、各種スポーツ団体の活動が盛んであり、その必要性をあまり感じないため。(大井町)
- 施設が充実していない。(松田町)
- 啓発段階で、具体的に設立を予定している団体は現時点ではない。(山北町)
- 母体となる団体及び活動拠点となる、施設等の確保が困難であるため。(真鶴町)
- 既に設立準備中の団体があるため。また、他に拠点となる団体がないため。(清川村)

II 貴市町村における総合型地域スポーツクラブ育成における取り組み状況についてお伺いします。

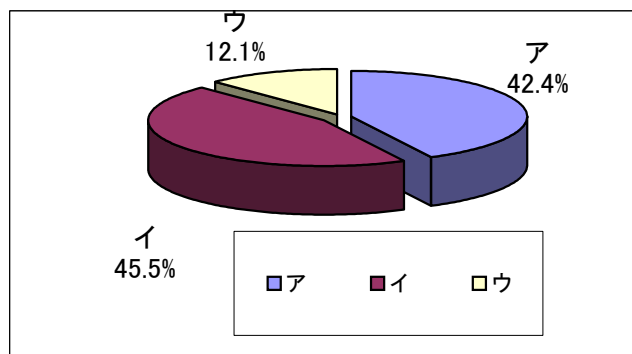
1 現在の取り組み状況について

- ア．進んでいる 9
- イ．あまり進んでいない 10
- ウ．進んでいない 13
- エ．無回答 1



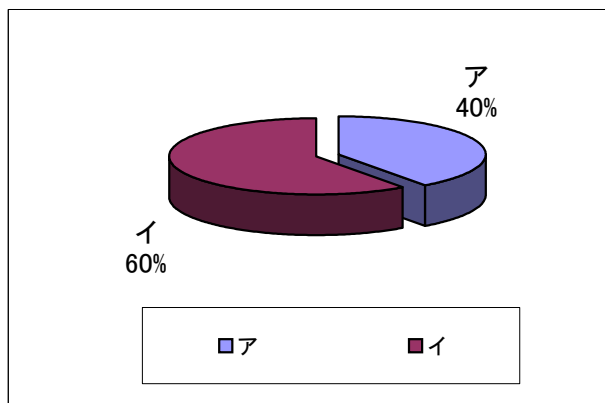
2 総合型地域スポーツクラブの育成等について、貴市町村のスポーツ振興計画（個別計画、総合計画）に位置づけていますか。（イに回答の場合、今後の予定を回答用紙に記入してください。）

- ア．位置づけている 14
- イ．位置づけていない 15
- ウ．無回答 4



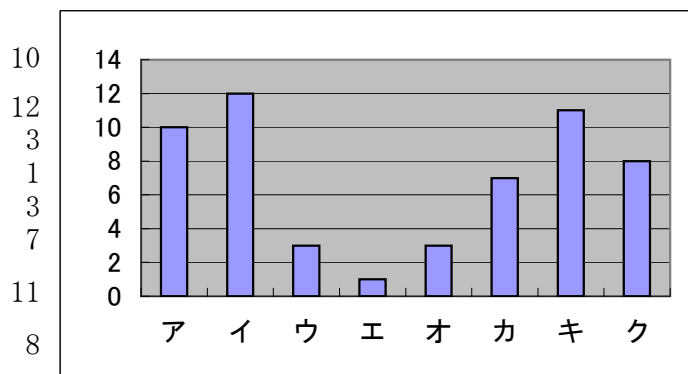
<イに回答>

- ア. 位置づける予定はある 6
 イ. 位置づける予定はない 9



3 総合型地域スポーツクラブ育成に関する普及・啓発事業について、次の中から現在行っている事業をすべて選び、記号を記入してください。

- ア. 体育指導委員や青少年指導委員等への説明会や講習会
 イ. 関係団体への説明会や講習会
 ウ. スポーツ指導者への説明会や講習会
 エ. 学校関係者への説明会や講習会
 オ. 地域住民への説明会や講習会
 カ. 市町村発行の広報誌等の掲載
 キ. パンフやポスターの作成・掲示・配布
 ク. その他

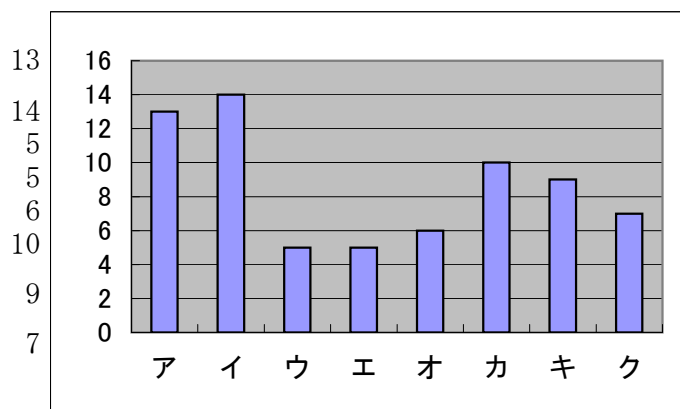


<ク. その他 記述>

- ・関係団体と連絡調整
- ・ポスター、パンフレットを掲示、配布（2）
- ・情報提供（体協・体育指導委員）
- ・クラブ間懇談会、市民交流PRイベント
- ・官学協働の枠組みの中で推進している。
- ・市民アンケートの実施

4 総合型地域スポーツクラブ育成に関する普及・啓発事業について、次の中から今年度若しくは今後行う予定のある事業をすべて選び、記号を記入してください。

- ア. 体育指導委員や青少年指導委員等への説明会や講習会
 イ. 関係団体への説明会や講習会
 ウ. スポーツ指導者への説明会や講習会
 エ. 学校関係者への説明会や講習会
 オ. 地域住民への説明会や講習会
 カ. 市町村発行の広報誌等の掲載
 キ. パンフやポスターの作成・掲示・配布
 ク. その他

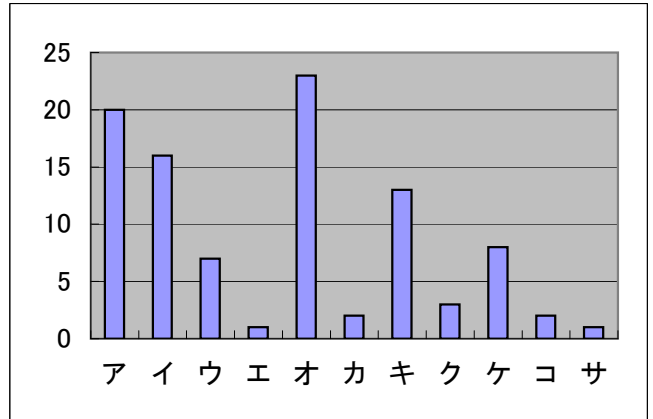


<ク. その他 記述>

- ・ 体育指導員、体育協会等関係団体と大学教職員及び市教員による先進事例の視察を予定している。
- ・ 県等からのポスター、パンフレットを掲示、配布
- ・ 情報提供（体協・体育指導員）
- ・ クラブ間懇談会、市民交流PRイベント

5 総合型地域スポーツクラブの育成にあたり、貴市町村がクラブに対して期待することを次の中から上位3つ選び、記号を記入してください。

- | | |
|----------------|----|
| ア. スポーツ実施率の向上 | 20 |
| イ. スポーツ文化の醸成 | 16 |
| ウ. 青少年の健全育成 | 7 |
| エ. 地域教育力の回復 | 1 |
| オ. 地域コミュニティの形成 | 23 |
| カ. 親子家族の交流 | 2 |
| キ. 世代間交流の促進 | 13 |
| ク. スポーツ施設の有効活用 | 3 |
| ケ. 地域の健康水準の改善 | 8 |
| コ. 高齢者の生きがいづくり | 2 |
| サ. その他 | 1 |

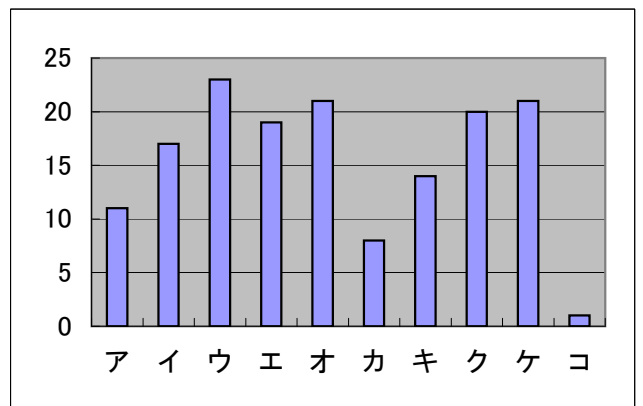


<サ. その他 記述>

- ・ あらゆる市民が生涯スポーツとして日常生活に定着すること。

6 貴市町村における総合型地域スポーツクラブ育成に向けた取り組みにおける課題や問題点について次の中から該当するものすべてを選び、記号を記入してください。

- | | |
|-------------------|----|
| ア. 既存の団体との種目調整 | 11 |
| イ. 地域のスポーツ活動との調整 | 17 |
| ウ. 活動拠点の確保 | 23 |
| エ. 行政のクラブへの支援のあり方 | 19 |
| オ. キーパーソンの不足 | 21 |
| カ. 住民への理解 | 8 |
| キ. 支援体制組織の職員配置 | 14 |
| ク. 財源の確保 | 20 |
| ケ. 指導者の確保 | 21 |
| コ. その他 | 1 |



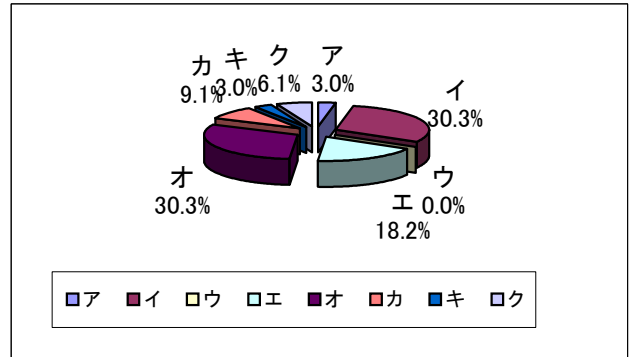
<コ. その他 記述>

- ・ 官学連携事業のため、相互の組織内及び組織間調整が重要

7 県では、教育委員会、体育センター、県体育協会が連携協力し、総合型地域スポーツクラブの育成・支援事業を展開していますが、貴市町村では県の事業に対してどのようなことを期待しますか。各領域の最も当てはまるもの1つを選び、記号を記入してください。

【市町村に対して】

- ア. 市町村への巡回指導を増やしてもらいたい 1
- イ. 行政レベルの情報を増やしてもらいたい 10
- ウ. 行政担当レベルの研修会を増やしてもらいたい 0
- エ. 県と市町村が連携を持って行いたい 6
- オ. 県が主体的に直接クラブ育成を行ってほしい 10
- カ. その他 3
- キ. 特にない 1
- ク. 無回答 2

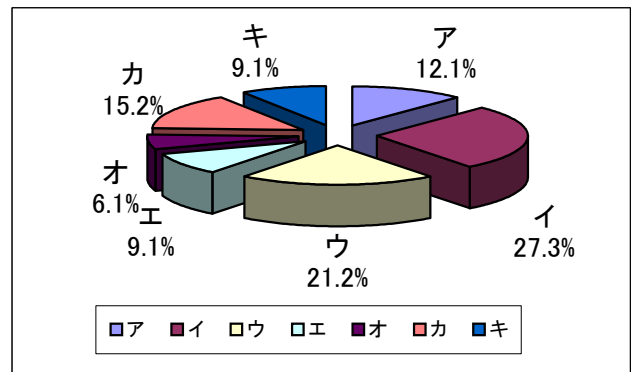


<カ. その他 記述>

- ・財政支援（補助金）
- ・県教委、県体育協会には支援をいただき感謝している。

【クラブに対して】

- ア. クラブ指導者の研修の場を増やしてもらいたい 4
- イ. クラブをマネジメントする人材を増やしてもらいたい 9
- ウ. 住民向け広報をもっと行ってほしい 7
- エ. 県内クラブ相互のネットワークがつけられるシステムを広げてほしい 3
- オ. その他 2
- カ. 特にない 5
- キ. 無回答 3



<オ. その他 記述>

- ・行政主導ではなく、民間主導での設立が望ましい。
- ・財政支援(助成金)

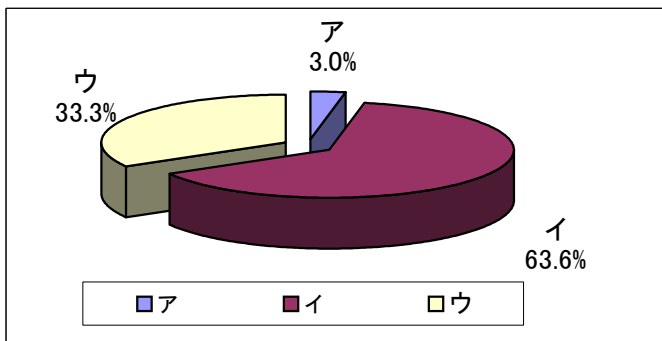
8 県もしくは広域スポーツセンター（体育センター）に対して、要望・意見等がありましたら、回答用紙にご記入ください。

- ・県立高校の施設開放
- ・住民に認識がないのが実情である。啓発活動により、住民主導で設立に進むような環境づくりを望む。
- ・県で把握している人材の情報提供

Ⅲ 貴市町村における総合型地域スポーツクラブ育成に係る助成金等についてお伺いします。

1 (財)日本体育協会が行う、文部科学省委嘱事業「総合型地域スポーツクラブ育成推進事業」の申請について、「総合型地域スポーツクラブ育成支援指定クラブ委託事業」への申請を予定していますか。

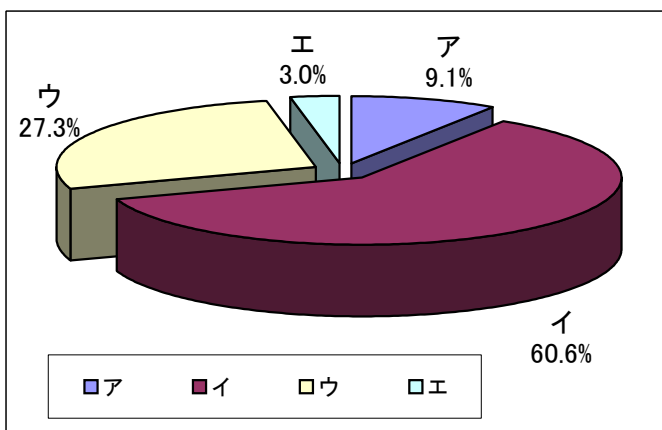
ア．予定している 1
 イ．予定していない 21
 ウ．未定 11



1 ア	対象クラブ	市町村	交付申請年度
①	茅ヶ崎総合型スポーツクラブ “YOU・悠” 設立準備委員会	茅ヶ崎	H21年年度 (申請は20年度中)

2 総合型地域スポーツクラブ育成に関する市町村からクラブ等への助成金について交付を予定していますか。

ア．予定している 3
 イ．予定していない 20
 ウ．未定 9
 エ．無回答 1



<予定している 3市町>

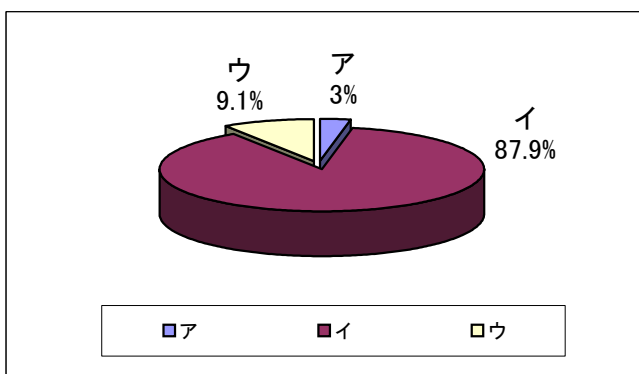
①	寒川	創設済みクラブ	社会教育関係団体補助金
		助成実施年度	平成19年度から1年間 (単年度で20年度も)
		助成対象事業	総合型地域スポーツクラブ補助金
		助成対象者	寒川総合スポーツクラブ
		助成金の額	1,000,000円
②	平塚	助成事業名	・総合型地域スポーツクラブ活動支援事業 (TOTO) ・平塚市総合型地域スポーツクラブモデル運営支援事業
		助成実施年度	平成18年度から3年間 (TOTOの助成がなければ中止)
		助成対象事業	・総合型地域スポーツクラブモデル支援事業「港スポーツクラブ」 ・平塚市総合型地域スポーツクラブモデル運営支援事業「港スポーツクラブ」
		助成対象者	「港スポーツクラブ」 会長 陶山 正明
		助成金の額	1,000,000円 (TOTO800,000円・市200,000円)

③	横浜	創設済みクラブ	財団法人横浜市体育協会総合型地域スポーツクラブ補助事業
		助成実施年度	平成18年度から
		助成対象事業	・運営拠点整備のため初期整備 ・運営拠点の運営に要する事務 ・PR活動や事業充実に要する事業
		助成対象者	設立1年目から5年目までの横浜市体育協会登録クラブ
		助成金の額	・運営拠点整備のため初期整備 100万円 ・運営拠点の運営に要する事務 10万円 ・PR活動や事業充実に要する事業 10万円
④	横浜	創設準備中クラブ	財団法人横浜市体育協会総合型地域スポーツクラブ補助事業
		助成実施年度	平成20年度から
		助成対象事業	・運営拠点の運営に要する事務
		助成対象者	総合型地域スポーツクラブ設立を目指す横浜市体育協会登録の設立準備団体
		助成金の額	・運営拠点の運営に要する事務 30万円

IV 貴市町村におけるマネジメント指導者養成事業についてお伺いします。

1 総合型地域スポーツクラブマネージャー等の養成事業についてクラブマネージャーの養成事業を予定していますか。

ア. 予定している	1
イ. 予定していない	29
ウ. 未定	3

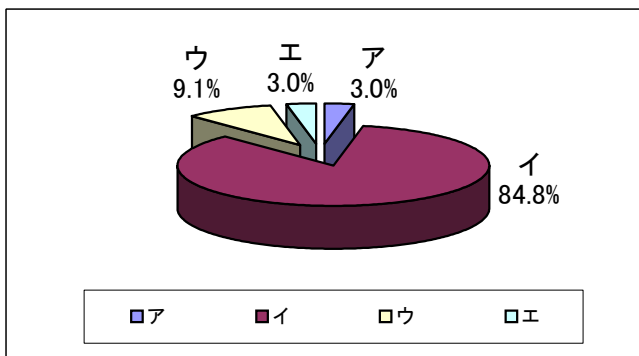


<予定している 1市>

1・ア	①	横浜	事業名	横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座 (横浜市地域クラブ・アシスタント養成講座)
			実施時期	平成20年5月31日～平成21年2月2日
			対象者	市内在住・在勤・在学 20歳以上
			概要	・総合型地域スポーツクラブの基礎を学び、 地域スポーツを考えることのできる人材を養成

2 平成18年度より財団法人日本体育協会では、都道府県体育協会等や地方公共団体において「公認アシスタントマネジャー」養成講習会の実施を認証することとなりましたが、貴市町村ではこの事業の実施を予定していますか。

ア．予定している 1
 イ．予定していない 28
 ウ．未定 3
 エ．無回答 1



<予定している 1市>

2 ・ ア	①	横 浜	事業名	横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座 (横浜市地域クラブ・アシスタント養成講座)
			実施時期	平成20年5月31日～平成21年2月2日
			対象者	市内在住・在勤・在学 20歳以上
			概要	・ 総合型地域スポーツクラブの基礎を学び、 地域スポーツを考えることのできる人材を養成

V その他、意見・要望・質問等ございましたらお書きください。

<記述>

・ 連絡協議会に出席したが総合型地域スポーツクラブを設立することでメリット、デメリットを教えて欲しい。

平成21年度 広域スポーツセンターアドバイザー指導・巡回報告概要

1 総合型クラブの諸課題について

(n=44)

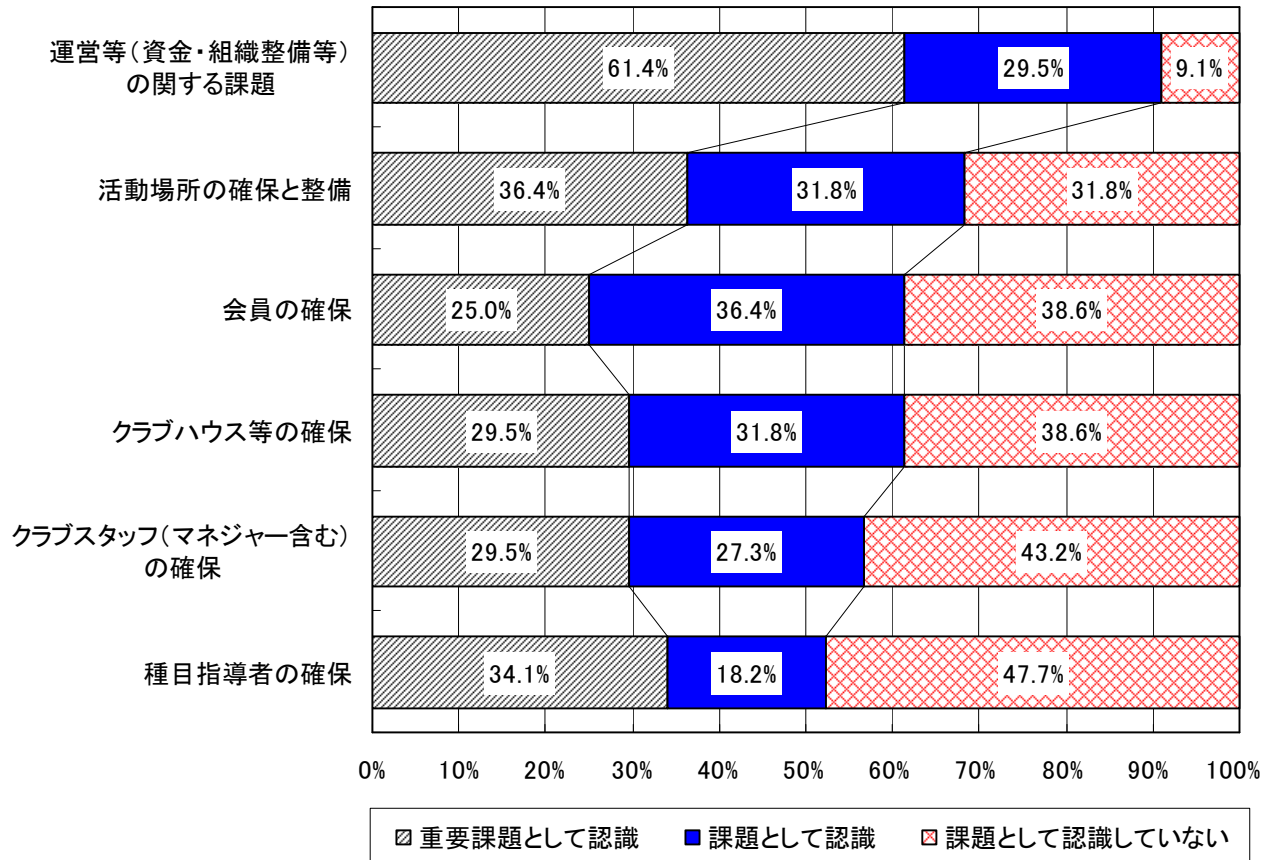
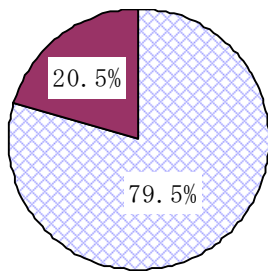


図1 総合型クラブの諸課題

総合型クラブの諸課題について（図1）は、重要課題及び課題として認識している割合は、「運営等（資金・組織整備等）に関する課題」が90.9%と最も多く、次いで「活動場所の確保と整備」が68.2%、続いて「会員の確保」が61.4%と上位である。

2 総合型クラブと学校との関係について

(1) 総合型クラブと学校施設利用



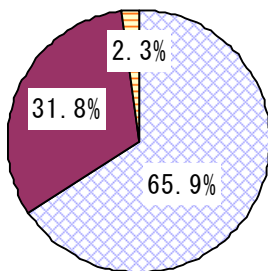
□ 利用している
■ 利用していない

図 2-1 (n=44)

総合型クラブと学校施設利用（図 2-1）は、「利用している」79.5%と最も多く、次いで「利用していない」20.5%である。

8割の総合型クラブが学校施設利用をしている。

(2) 総合型クラブと学校施設開放の利用



□ 利用している
■ 利用していない
□ その他

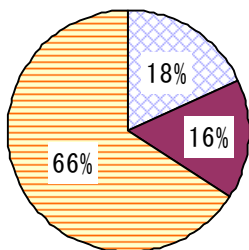
図 2-2 (n=44)

総合型クラブと学校施設開放の利用（図 2-2）は、「利用している」65.9%が最も多く、次いで「利用していない」31.8%、続いて「その他」2.3%である。

「その他」については、「登録はしているがほとんど利用していない」である。

7割弱の総合型クラブが学校施設開放を利用している。

(3) 総合型クラブに学校施設開放の優先権を持っている



□ 優先権を持っている
■ 一部優先権持っている
□ 特にない(一般団体と同じ)

図 2-3 (n=44)

総合型クラブに学校施設開放の優先権がある（図 2-3）は、「特にない（一般団体と同じ）」65.9%が最も多く、次いで「優先権を持っている」18.2%、続いて「一部優先権持っている」15.9%、である。

3割強の総合型クラブが学校施設開放の優先権を持っている。

(4) 総合型クラブが学校施設の特別利用（廃校を含む）をしている

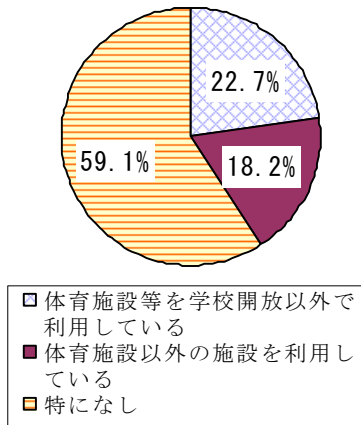


図 2-4 (n=44)

総合型クラブが学校施設の特別利用（廃校を含む）をしている（図 2-4）は、「特になし」59.1%が最も多く、次いで「体育施設等を学校開放以外で利用している」22.7%、続いて「体育施設以外の施設を利用している」18.2%、である。

4 割の総合型クラブが学校施設の特別利用（廃校を含む）をしている。

(5) 学校内における総合型クラブのクラブハウスの有無

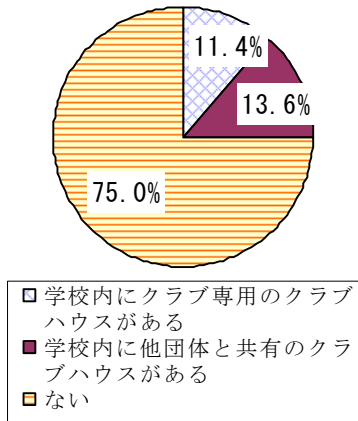


図 2-5 (n=44)

学校内における総合型クラブのクラブハウスの有無（図 2-5）は、「特になし（一般団体と同じ）」65.9%が最も多く、次いで「学校内にクラブ専用のクラブハウスがある」18.2%、続いて「一部優先権持っている」15.9%、である。

3 割弱の総合型クラブが学校施設開放の優先権を持っている。

(6) 総合型クラブに学校体育施設以外で学校施設の協力の有無

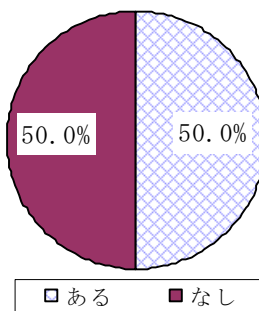


図 2-6 (n=44)

総合型クラブに学校体育施設以外で学校施設の協力の有無（図 2-6）は、「ある」50.0%、「なし」50.0%である。

総合型クラブが学校体育施設以外で学校施設の協力があるかないとが半々である。

(7) 総合型クラブの広報について学校の協力の有無

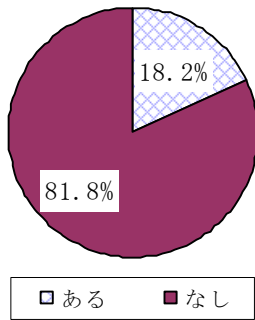


図 2-7 (n=44)

総合型クラブの広報について学校の協力の有無（図 2-7）は、「ある」18.2%、「なし」81.8%である。

約 2 割の総合型クラブが広報について学校の協力がある。

(8) 総合型クラブと学校行事との連携の有無

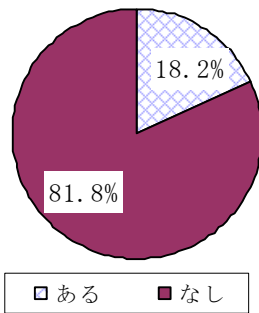


図 2-8 (n=44)

総合型クラブと学校行事との連携の有無（図 2-8）は、「ある」18.2%、「なし」81.8%である。

約 2 割の総合型クラブが学校行事との連携がある。

(9) 総合型クラブと学校授業との連携の有無

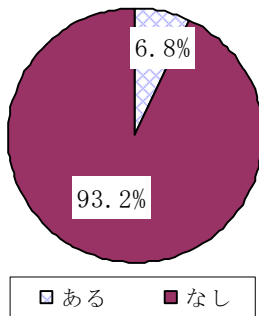


図 2-9 (n=44)

総合型クラブと学校行事の連携の有無（図 2-9）は、「ある」6.8%、「なし」93.2%である。

1 割弱に総合型クラブと学校授業の連携がある。

(10) 総合型クラブと学校部活動との連携の有無

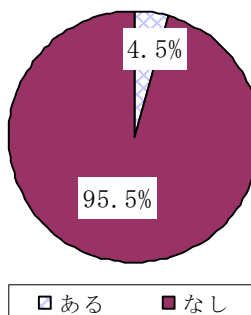


図 2-10 (n=44)

総合型クラブと学校部活動との連携の有無（図 2-10）は、「ある」4.5%、「なし」95.5%である。

若干であるが総合型クラブと学校部活動との連携がある。